

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A－1	特記仕様書（木造）1	A－18	部分詳細図	E－1	特記仕様書
A－2	特記仕様書（木造）2	A－19	平面詳細図	E－2	分電盤リスト・弱電系統図
A－3	特記仕様書（木造）3	A－20	展開図1	E－3	照明器具姿図
A－4	特記仕様書（木造）4	A－21	展開図2	E－4	電気設備図
A－5	特記仕様書（木造）5	A－22	天井伏図		
A－6	特記仕様書（木造）6	A－23	建具表1		
A－7	特記仕様書（木造）7	A－24	建具表2	M－1	特記仕様書
A－8	特記仕様書（木造）8	A－25	採光補正係数	M－2	器具表
A－9	特記仕様書（木造）9			M－3	柵表・勾配図
A－10	仕上表			M－4	給排水衛生設備 配置図
A－11	全体配置図 付近見取図	S－1	構造特記仕様書（木造）1	M－5	給排水衛生設備 平面図
A－12	配置図	S－2	構造特記仕様書（木造）2	M－6	換気設備 機器表・計算書
A－13	敷地丈量図	S－3	構造特記仕様書（木造）3	M－7	換気設備 平面図
A－14	平面図	S－4	基礎伏図		
A－15	立面図	S－5	木構造伏図		
A－16	断面図・建物丈量図	S－6	軸組図1		
A－17	矩計図	S－7	軸組図2		
		S－8	金物平面図		



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

日付

令和8年度

製図

図面名称

表紙

縮尺

図番

[illegible]

[illegible]

[illegible]

章

16

左官工事

項目

ラス系下地

床コンクリート直均し仕上げ

セルフレベリング材塗り

仕上塗材仕上げ

特記事項

建具回り等の充填モルタルに使用する防水剤
(品質・性能)

項目	品質・性能
防水剤の種別	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤
混合割合	セメント重量の5%以下
凝結及び安定性	(凝結時間) 始発:1時間以上 終結:10時間以内 (安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びそりの有無について確認する。
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したもの、しないものの曲強度比及び圧縮強度比 70%以上
吸水比	防水剤を混入したもの、しないものの吸水比 95%以下
透水比	防水剤を混入したもの、しないものの透水比 80%以下 ただし、透水試験における水圧は、3.0×10 ⁵ Paとし1時間行う

該当なし

(15.2.4)

(15.4.2) (6.2.5)

仕上げの平たんさは、図示及び標準仕様書15.4.2(7)(イ)以外は下記による

標準仕様書表6.2.5 による平坦さの種別	施工箇所
a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上、 フリアクセスフロア(置敷式) ()
b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ()
c種	タイル張り、モルタル塗り、フリアクセスフロア(支柱調整式) ()

該当なし

(15.5.2) (表15.5.1)

(15.6.2)

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※ 規制対象外 ()

仕上塗材の種類
(薄付け仕上塗材)

呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料
※ 外装薄塗材E			(適用する)	()
()			(適用する)	()

(厚付け仕上塗材)

呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	上塗り材	防火材料
			(適用する)	(適用する)	()

(複層仕上塗材)

呼び名	仕上げの形状	工法	上塗り材の種類	耐候性	防火材料
※ 複層塗材E			溶媒 ※水系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つやあり	※ 耐候形3種 ()	()
()					

軽量骨材仕上塗料

呼び名	防火材料
	()
	()
	()

16

左官工事

17

建具工事

6

ALCパネルの場合の下地処理

該当なし

7

マスチック

該当なし

8

塗材塗り

石膏プaster

該当なし

9

塗材塗り

ロックウール

該当なし

10

吹付け

しっくい塗り

該当なし

11

こまい塗り

該当なし

1

防火戸

(16.1.3)
(適用する 指定箇所 (※ 建具表による ())

2

建具見本の製作

(16.1.4)
(※ 製作しない (製作する (※ 納まり等が分かる程度のもの ())

3

防犯建物部品

(16.1.6)
(適用する 適用箇所 (※ 建具表による ())

4

アルミニウム製建具

(16.2.2~5) (表14.2.1) (表16.2.1)
性能値等
(耐風圧性の等級(S-3)、気密性の等級(A-3)、水密性の等級(W-3)
※ 標準仕様書表16.2.1による種別
外部に面する建具の種別 (コンクリート下地及び鉄骨下地)
該当なし
外部に面する建具の種別 (木下地)
(D種 (建具符号: (全て (建具表による ())
(E種 (建具符号: (全て (建具表による ())
防音ドア、防音サッシ
遮音性の等級 (等級2・3 ()
(建具符号: (建具表による ())
断熱ドア、断熱サッシ
断熱性の等級 (H-5 ()
(建具符号: (建具表による ())
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
枠の見込み寸法 ※ 建具表による ()
表面処理
外部に面する建具 種別 (BB-1種 (BB-2種 ()
色合等 ※ 標準色 () (特注色 ())
屋内の建具 種別 (BC-1種 (BC-2種 ()
色合等 ※ 標準色 () (特注色 ())
結露水の処理方法 ※ 図示 (メーカー仕様による
水切り板、ぜん板 ※ 図示 (メーカー仕様による

5

網戸等

(16.2.3)

種類	材質	線径	網目
(防虫網	(※ 合成樹脂製 (ガラス繊維入り合成樹脂製 (ステンレス (SUS316) 製	(※ 0.25mm以上	(※ 16~18メッシュ
(防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm

6

樹脂製建具

(16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1)
性能値等
(耐風圧性の等級(S-3)、気密性の等級(A-3)、水密性の等級(W-3)
※ 標準仕様書表16.3.1による種別
外部に面する建具の種別 (コンクリート下地及び鉄骨下地)
該当なし
外部に面する建具の種別 (木下地)
(D種 (建具符号: (全て (建具表による ())
(E種 (建具符号: (全て (建具表による ())
防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 (T-1 (T-2 ()
(建具符号: (建具表による ())
断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 (H-4 (H-5 (H-6 ()
(建具符号: (建具表による ())
枠の見込み寸法 ※ 建具表による
表面色 ※ 標準色 (特注色
水切り板、ぜん板 ※ 図示
ガラス ※ 建具表による

7

鋼製建具

該当なし

8

鋼製軽量建具

該当なし

9

ステンレス製建具

該当なし

10

木製建具

(16.7.2~4)
建具材の加工、組立時の含水率 ※ A種 ()
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※ 規制対象外 ()
※ F☆☆☆☆取得材料使用
(フラッシュ戸 ※ 国内メーカー既製規格製品とする。(建具表による)
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
(普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ ラワン合板程度 ()) 不透明塗料塗り (※ しな合板程度 ()) 板面の品質 () 接着の程度 (1類 (2類)	
(天然木化粧合板	樹種名 () 接着の程度 (1類 (2類)	
(特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 (オーバーレイ (プリント (塗装) 表面性能 (メーカー仕様 () タイプ 接着の程度 (1類 (2類)	

表面板の厚さ ※標準仕様書表16.7.6による (メーカー仕様書による

(かまち戸 該当なし
(ふすま 該当なし
(戸ぶすま 該当なし
(紙張り障子 該当なし

枠の材料 ※ 国内メーカー既製規格製品とする。(建具表による)
(木製枠 (12章木工事による)
(鋼製枠 (※亜鉛めっき鋼板 (ビニル被覆鋼板 (カラー鋼板 (ステンレス鋼板)

くつずりの材料 ※ 国内メーカー既製規格ユニット製品とする。(建具表による)
(ステンレス鋼板

有限会社

谷口設計事務所

一級建築士事務所23(1)1191号

一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)

製図

図面名称

特記仕様書 (木造) 5

縮尺

図番

A3版標準スケールとする。
1 / 1
A-5

日付

令和8年度

[illegible]

[illegible]

21

排水工事

4

街きよ、縁石及び側溝

特記事項

〈21.3.1.2〉〈表21.3.1〉

街きよ、縁石、側溝

種類	形状、寸法
・縁石	※ 図示
・L形側溝	※ 図示
・U形側溝	※ 図示
・U形側溝ふた	※ 図示
・	※ 図示

砂地業に用いる材料

※ シルト、有機物等の混入しない締固めに適した山砂、川砂又は砕砂

砂利地業に用いる材料

※ 再生クラッシャーラン

・切込砂利又は切込碎石

現場打ちの場合のコンクリート材料

設計基準強度 ※ 18N/mm2

スランブ ※ 15cm又は18cm

砂利地業の厚さ ※ 100mm

・図示

現場打ちの場合のコンクリート材料

設計基準強度 ※ 18N/mm2

スランブ ※ 15cm又は18cm

現場打ちの場合の鉄筋

種類の記号 ※ SD295A

凍上抑制層に用いる材料

砂の粒度試験

・行う

・行わない

5

埋戻し土

※ B種

〈21.2.1〉

22

舗装工事

1

路床

〈22.2.2～5〉〈表22.2.1〉

種別	材料	厚さ (mm)
⊙盛土	・A種 ⊙B種 ・C種 ・D種	※ 図示
	・建設汚泥から再生した処理土	・
⊙凍上抑制層	⊙再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン	※ 図示
	・切込み砂利 ・砂	・
・フィルター層	・砂	※ 図示
	・	・

路床安定処理の方法

・添加材料による安定処理

種類

・普通ポルトランドセメント

・高炉セメントB種

・フライアッシュセメントB種

・生石灰 (・特号 ・1号)

・消石灰 (・特号 ・1号)

添加量

・kg/m3 (目標CBR

・3以上

・)

目標CBRを満足する添加量の確認方法

・安定処理土のCBR試験

・ジオテキスタイル

単位面積質量

・60g/m2以上

・

厚さ(mm)

・0.5～1.0

・

引張強さ

・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上

・

透水係数

・1.5×10 cm/sec¹以上

・

試験

路床土の支持力比 (CBR) 試験

・行う

⊙行わない

路床締固め度の試験

・行う

⊙行わない

現場CBR試験

・行う

⊙行わない

2

路盤

〈22.3.2.3.5〉〈表22.3.1〉

路盤の厚さ ※ 図示

・

路盤材料の種類

・クラッシャーラン

・粒度調整碎石

※ 再生クラッシャーラン

・再生粒度調整碎石

・クラッシャーラン鉄鋼スラグ

・粒度調整鉄鋼スラグ

・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ

路盤締固め度の試験

※ 行う

⊙行わない

3

アスファルト舗装

〈22.4.2～6〉〈表22.4.4〉

アスファルト舗装の構成及び厚さ ※ 図示

・

材料

アスファルト

※ 再生アスファルト (種類 ※ 60～80

・80～100)

・ストレートアスファルト

骨材

・道路用碎石

※ アスファルトコンクリート再生骨材

加熱アスファルト混合物等の種類

・密粒度アスファルト混合物 (13)

・細粒度アスファルト混合物 (13)

・密粒度アスファルト混合物 (13F)

シーコート施工

※ 行わない

・行う (乳材の種類 ※ PK-1ただし、冬期はPK-2

・)

試験

アスファルト混合物等の抽出試験

・行う

・行わない

舗装の平たん性

※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度

・

4

コンクリート舗装

〈22.5.2～4,6〉〈表22.5.1,3〉

コンクリート舗装の構成及び厚さ

舗装の種類	部位	構成	厚さ (mm)
コンクリート舗装	車路及び駐車場	図示	図示
	歩行者用通路	図示	※ 70

寒冷地の縁部立下り寸法等

・図示

材料

コンクリート

※ 標準仕様書表22.5.1による

・

早強ポルトランドセメント

・使用する

⊙使用しない

注入目地材料

※ 低弾性タイプ

・高弾性タイプ

目地

種類、間隔、構造

※ 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による

・図示

舗装の平たん性

※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度

・

該当なし

該当なし

5

カラー舗装

6

透水性アスファルト舗装

22

舗装工事

7

ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装

〈22.8.2,3〉

種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考
※ 普通平板 (N)	※ 300角	※ 60	※ 砂	表面加工
・透水平板 (P)		・	・モルタル	・研ぎ出し
・保水性平板 (M)				・洗い出し
				・たたき出し

仕上り面の平たん性

※ 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。

・インターロッキングブロック舗装

種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	備考
※ 普通ブロック (N)	車路	・図示	※ 80	※ 5.0	表面加工
・透水性ブロック (P)		・	・	・	・標準品
・保水性ブロック (M)					・
※ 普通ブロック (N)	歩行者用通路	・図示	※ 60	※ 3.0	
・透水性ブロック (P)		・	・	・	
・保水性ブロック (M)					
・					

仕上り面の平たん性

※ 歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。

・

・鋪石舗装

種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)
※ 花こう岩	・割石	・	・うろこ張り	・コンクリート版	※ 70
・	・図示			・アスファルト混合物	※ 50

仕上り面の平たん性

※ 歩行に支障となる段差がないものとし、鋪石間の段差は3mm以内とする

・

・ジオテキスタイル

単位面積質量

・60g/m2以上

・

厚さ(mm)

・0.5～1.0

・

引張強さ

・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上

・

透水係数

・1.5×10 cm/sec¹以上

・

8

砂利敷き

種別

〈22.9.2〉

・A種 (施工範囲: ・図示 ・通路

・)

・B種 (施工範囲: ・図示 ・建物周囲その他

・)

9

路面標示用塗料

路面標示用塗料はJIS K 5665による。

種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)	適用部位
※ 3種1号	熔融	粉体状	・白	※ 150	・1.0	・白線
・1種	常温	液状	・	・100	・2.0	・椅子駐車場ライン、マーク
・2種	加熱					・

23

植栽工事

該当なし

有限会社

谷口設計事務所

一級建築士事務所23(1)1191号

一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)

製図

図面名称

特記仕様書 (木造) 9

縮尺

A3版標準スケールとする。

1/1

日付

令和8年度

図番

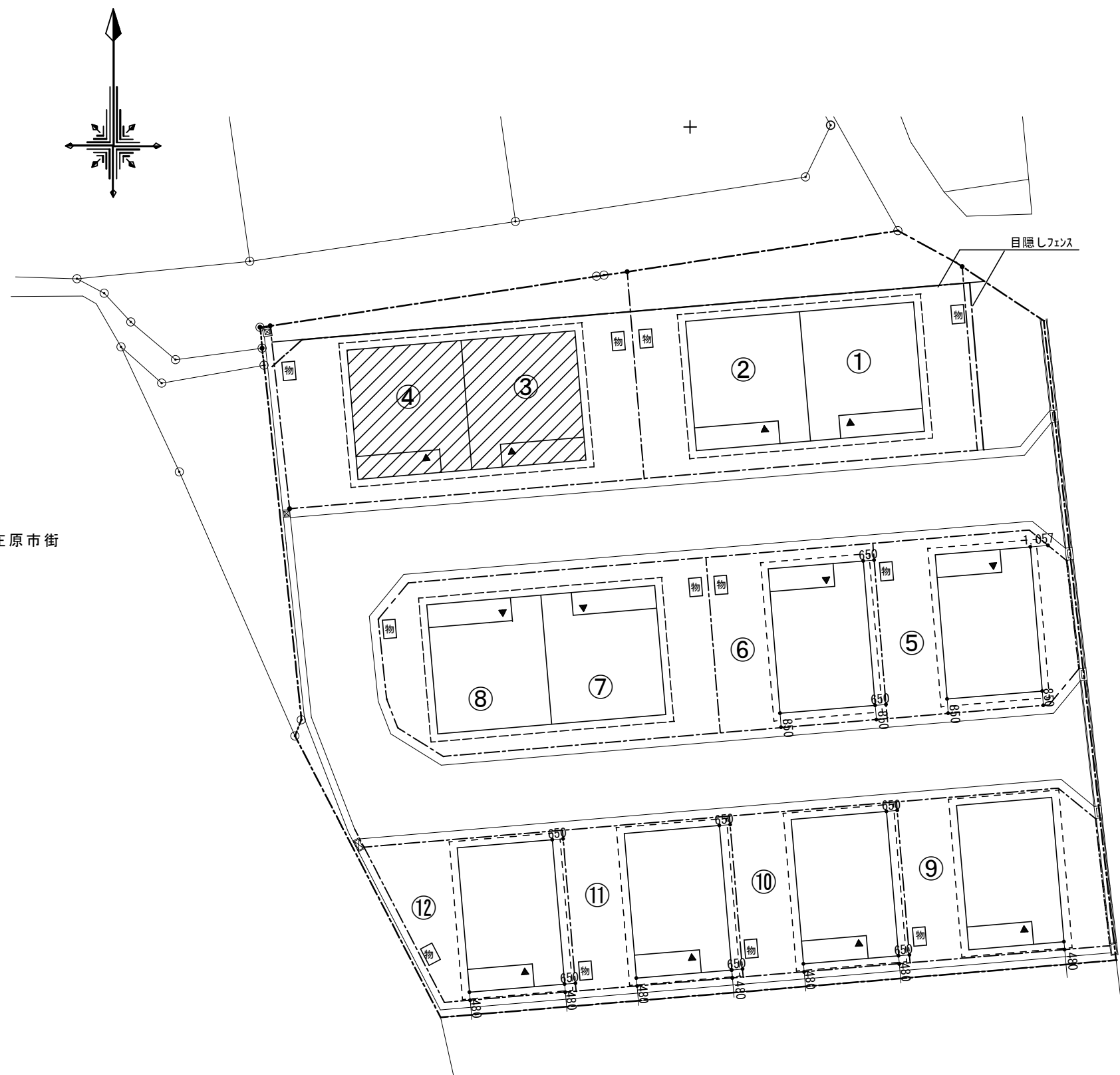
A-9

設計概要	工事名称		刈屋口公営住宅改築工事（４工区）							建築主	〒727－0012		関連付帯工事	電気設備		電灯・コンセント・光電話配管・照明器具・ＴＶアンテナ配線・人感センサー・警報器類 機器新設配線配管工事一式 ※諸申請共				別途工事		居室照明器具・ＴＶ電話機器類	
	建設地名地番		〒727-0021 広島県庄原市三日市町 496番地1 （住居表示 番 号）								住所 広島県庄原市本町1－10－1			給排水設備		給水・排水・衛生器具・換気設備・公共上下水有り 機器新設配管工事一式 ※諸申請共							
	構造		木造在来軸組工法 平屋建			用途		長屋住宅			氏名 庄原市長 八 谷 恭 介			電話 0824-73-1111 0824-73-1151		外構付帯工事		物置（イハ） 各戸1庫					
	都市計画区域		・計画区域内			・計画区域外		用途地域		第一種住居地域		道路斜線 20-1.25 隣地斜線 20-1.25 北側斜線 10-1.25		防火地域		・防火 ・準防火 ・指定なし		屋根		着色ガルバリウム鋼板（塗装溶融55%AL-Zn合金メッキ鋼板）厚0.4吊り子無し182縦葺（ヨドル葺縦葺182同等）（勾配：1.2/10） 雪止め金物設置（図示） 野地板：構造用合板（特類，針葉樹）厚12張，アスファルトルーフィング940下葺			
	その他の区域 地域・地区・街区		風致地区			・特に無し		絶対高さ制限 10m 12m		外壁の後退線 無し 1m 1.5m		日影規制		・有 ・無 ・規制地域に影を落とす ・対象物件 ・対象外物件		軒裏		厚12 軒天用化粧無機繊維混入板（化粧柄品） 不燃NM-4132・4133 軒裏準耐火構造（30分）QF030RS-0281・0336 窯業系鼻隠し及び破風板 塗装品 （巾210）					
	法22条の指定		・指定区域			・指定なし		福祉のまちづくり条例 協議対象物件の別		・協議物件 ・対象外物件		バリアフリー新法認定 対象物件の別		・対象物件 ・対象外物件 ※特定建築物（高齢者配慮等級3）		外壁		厚14以上 窯業系サイディング横張（通気層厚15） 透湿防水シート張 準不燃QM-0639 防火PC030BE-9201 土台廻り通気水切，軒天廻り通気見切縁					
	ふるさと広島の景観の 保全と創造に関する条例		・景観モデル区域			・景観形成区域		・大規模行為届出対象区域		行為の届出		・必要物件 ・不要物件		屋切換気孔		既製カラーアルミサッシ屋切換気孔							
	敷地面積		③・④ 249.53㎡ （登記 計測）			建ぺい率		棟別配置図記載 ≤ 60 %		容積率		棟別配置図記載 ≤ 道路幅員 用途地域規定 前面道路幅員(m) × 0.4 × 100 = ≤ 200 %		基礎・巾木		コンクリート打放し補修 補修はセパレーター跡面落防水用外補修 出隅 45° 面取 面幅15 基礎末端：基礎通気パッキン ねこ土台パッキン工法 厚25 公庫承認メーカー仕様							
	建築面積		工事部分 105.58 ㎡/棟			申請車庫部分 ㎡		既存部分 ㎡		合計建築面積 105.58 ㎡/棟		外部仕上表		建具		住宅用カラーアルミサッシ 網戸付 一部面格子付 遮音等級区分（JIS）：T-1 以上 JISA4706, JISA4702 窓等ガラス：低放射（low-e）複層ガラス 遮熱タイプ・断熱タイプ							
	床面積	区分種別		公営住宅						合 計		申請建物2号 用途（ ）		1階 2階 延面積 ㎡		建具		住宅用カラーアルミサッシ 網戸付 一部面格子付 遮音等級区分（JIS）：T-1 以上 JISA4706, JISA4702 窓等ガラス：低放射（low-e）複層ガラス 遮熱タイプ・断熱タイプ					
住宅 部分 床面積		1階 91.92 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		延面積 91.92 ㎡/棟		1階 2階 延面積 ㎡		雨樋		デザインカラー角樋 洋風専用漏斗仕様 縦樋 60φ丸樋又は同等角樋							
その他用途 床面積		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		延面積 ㎡/棟		1階 2階 延面積 ㎡		外部その他		ポーチ床 150角 磁器床タイル貼り スロープ コンクリート打放 目地・面木有 中央指定部 モルタル串目荒引仕上 手摺 指定7mm手摺 テラス ・ 庇 無し 郵便受 ナタ KS-MB35S 表札（公団タイプ） ナタ KS-N22AS 換気孔 図示指定換気ガラリ（レゾスター部分）							
新築部分床面積合計		1階 91.92 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		延面積 91.92 ㎡/棟		既存申請外建物		1階 2階 延面積 ㎡									
既存 部分 床面積		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		延面積 ㎡/棟		敷地内建物 床面積合計		㎡/棟									
床 面 積 合 計		1階 91.92 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		1階 ㎡		延面積 91.92 ㎡/棟													
内部仕上表	階	室名	床				巾木				壁・腰				天井				廻り縁	造り付け家具・その他			
			下地・仕上げ				GL+H		下地・仕上げ		H		下地・仕上げ		FL+腰高		下地・仕上げ				FL+H		
	1階	玄関	コンクリート下地貧調合モルタル下地 150角 磁器質タイル張り				311		モルタル下地 磁器質タイル		240		外壁面は、指定ボード下地 指定外 厚12.5 石膏ボード下地 ビニールクロス貼 ※ 下駄箱裏面側壁は 厚12.55付合板下地貼とする				厚9.5 石膏ボード下地 ビニールクロス貼		2640		塩ビ見切	玄関框 手摺（段差部昇降） 下駄箱ユニット （可動棚5段 D＝300）	
		廊下	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚12 化粧銘木柄合板ﾌﾛｱｰﾊﾞｰﾈﾙ 表面強化品				561		MDF基材化粧巾木		60～65		厚12.5 石膏ボード下地 ビニールクロス貼 ※ 展開図指定腰壁（H-900）は 厚12.55付合板下地貼とする				"		2400		"	手摺取付壁補強	
		L・D・K	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚12 化粧銘木柄合板ﾌﾛｱｰﾊﾞｰﾈﾙ 表面強化品				"		"		"		界壁面・外壁面は、指定ボード下地 厚12.5 石膏ボード下地 ビニールクロス貼 流し台廻り 厚3 マシン不燃化粧板貼 キッチン裏面 厚12.55付合板下地				"		"		"	床下点検口 給気レリースター・ガリ 住民告知端末（光回線）用空配管 ガス漏れ警報器 防カテンレル 流し台+コンロ台+吊戸棚+レンジフード換気扇 水切りカバー 24h用給気レリースター・ガリ エアコン用取付壁補強 配管スリーブ（内外チャップ付）	
		洋室 6帖	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚12 表面強化化粧合板ﾌﾛｱｰﾊﾞｰﾈﾙ貼				"		"		"		外壁面は、指定ボード下地 指定外 厚12.5 石膏ボード下地 ビニールクロス貼 ※ エアコン取付け予定面は 厚12.55付合板下地貼				"		"		"	24h用給気レリースター・ガリ 住宅用火災警報器 Wカテンレル エアコン用取付壁補強 エアコン配管スリーブ（内外キャップ付）	
		トイレ	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚6 耐水合板調整捨貼下地 クッションﾌﾛｱｰ貼り				561		"		"		界壁面・外壁面は、指定ボード下地 指定外 厚12.5 シーディング石膏ボード下地 ビニールクロス貼 ※ 手摺取付け予定面及び展開図指定部分は 厚12.55付合板下地貼				"		2254 2250		"	腰掛便器（暖房便座） ガブル紙巻器 手摺 タオル掛 24時間換気用換気扇	
		洗面・脱衣室	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚9 耐水合板調整捨貼下地 クッションﾌﾛｱｰ貼り				561		"		"		"				"		2250		"	洗面化粧台ユニット タオル掛 洗濯機防水パン 浴室出入り口手摺 天井点検口 床下点検口	
		ユニットバス	UB-1216サイズ品 高齢者対応 LB（ベタリビニング）認定				553～ 541		各部仕上はメーカー仕様による（天井・壁・床・浴槽は保温材裏貼）														オプションその他付属品 浴槽出入手摺 窓開口補強緑縁ユニット 窓開口補強材 換気扇 照明器具 安全ミラー
																						※吊戸棚（フード側及び戸棚下面）：不燃材張 ※床下点検口：600×600断熱タイプ	
																						※ エアコン用取付壁補強は厚12.55付合板下地	
	共通	収 納 （クローゼット・押入）	厚24 構造合板床ﾊﾞｰﾈﾙ下地 厚12 表面強化化粧合板ﾌﾛｱｰﾊﾞｰﾈﾙ貼				561		MDF基材化粧巾木		60～65		厚6 押入れ用化粧インシュレーションボード貼				厚6 押入れ用化粧インシュレーションボード貼		2400		塩ビ見切	上部枕棚 ハンガーパイプ 天井点検口	
特 記	※ 庄原市公営住宅整備基準 住宅性能表示制度の評価項目 7項目 に適合すること。 構造安定：等級1 劣化軽減：等級2 維持管理：等級2 音環境：等級2 温熱環境：等級4又は3 空気環境：等級3 高齢者配慮：等級3 ※ 使用木材 素材、製材、各種合板、集成材の品質は、日本農林規格（JAS）に適合したものとし、なるべく庄原市内産地品・広島県内産を使用する。																						
	厚 9.5 PB 準不燃 認定番号QM-9828		ビニールクロス 準不燃認定品QM-9***品以上		不燃化粧石膏ボード 認定番号NM-0127-0128		準不燃化粧石膏ボード 認定番号QM-9824		厚 5・6 化粧タイル 不燃 認定番号NM-9430-9371		断熱材 別紙図示の位置に別紙断熱材の仕様で下記の位置に施工の事 外部面の壁面・床下全面（コンクリート床・UBを除く）・天井全面（軒裏を除く）・界壁内部		瓦葺（法2条1項9号・令108条の2・建告H12-1400-3不燃材）										
	厚 12.5 PB 不燃 認定番号NM-8619		厚 12.5 防水PB 不燃 認定番号NM-9639		厚6 ケイカル板 不燃 認定番号NM-8578		厚 6 化粧タイルﾊﾞｰﾈﾙ 不燃 認定番号NM-1897地		厚 3 マシン不燃化粧板・タイル・大建クビオ 不燃 認定番号NM-2183・1386		シックハウス対策建材 使用建築材料（面材仕上下地共・建具・家具ユニット等）は全てF☆☆☆☆とする。												
										有限会社谷口設計事務所		担当		工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（４工区）						日 付 令和8年度			
										一級建築士事務所23（1）1191号		製図		図面名称 仕上表						縮 尺			
										一級建築士第257054号 竹中 哲成										図 番 A－10			



工事場所：庄原市三日月市町496番地1

附近見取図



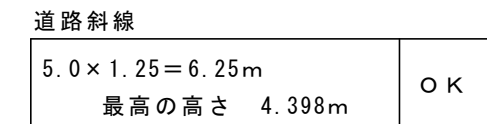
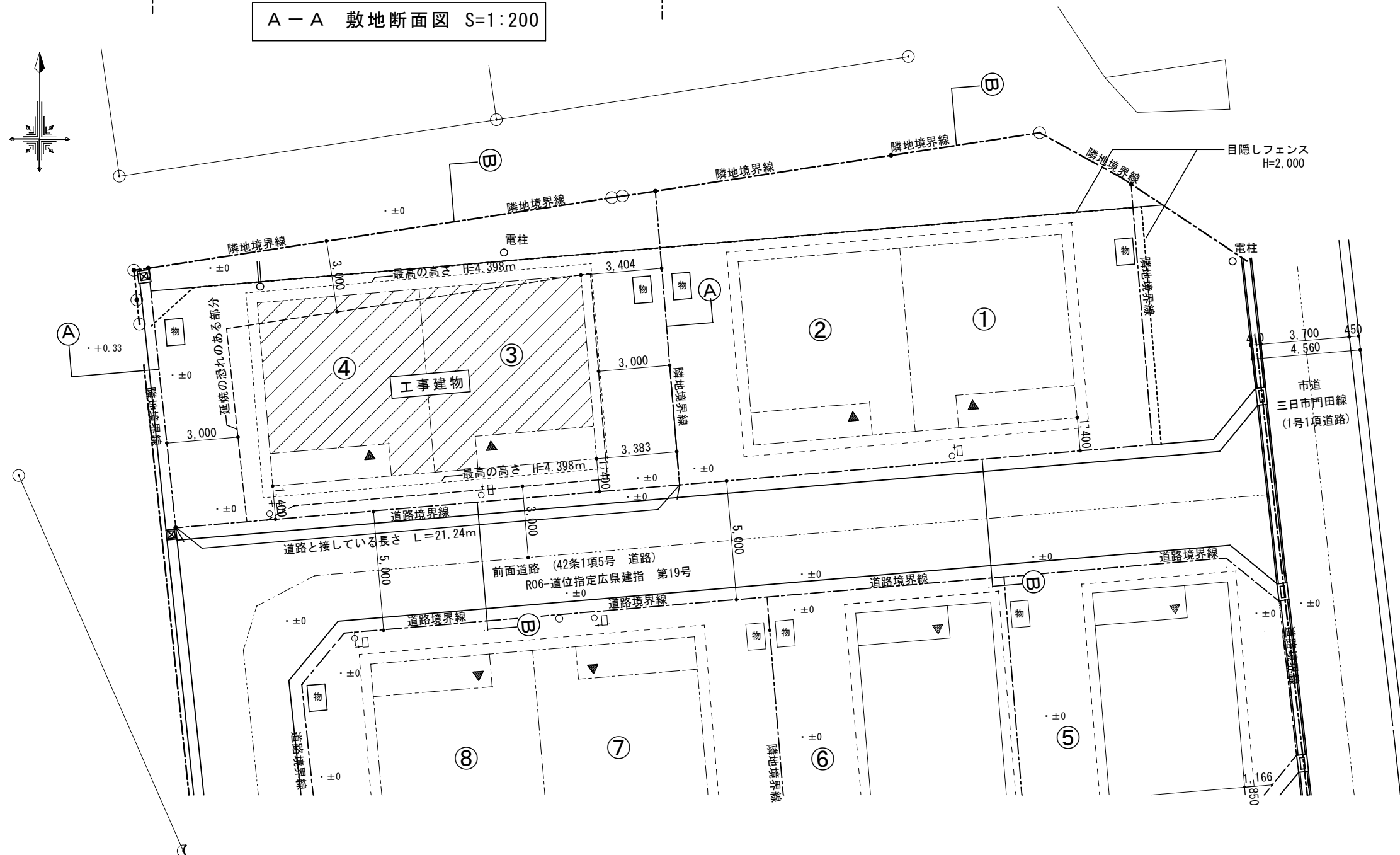
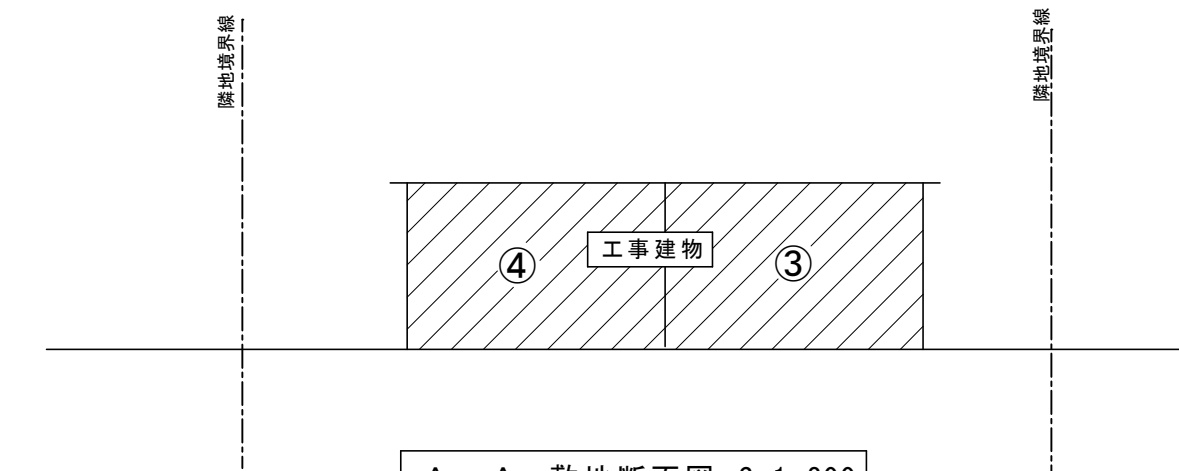
物 — 物置 (MJX-117D イナバ物置)

全体配置図 S=1:300



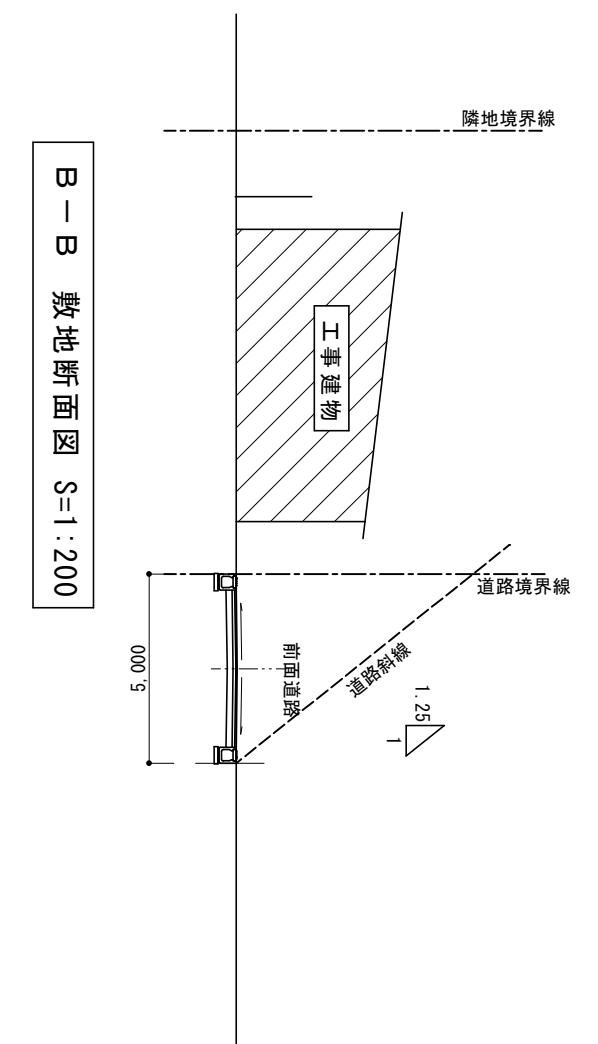
有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年度
製図	図面名称 全体配置図 付近見取図	縮尺 S=1:300	図番 A-11



※前面道路による容積率
 $5 \times 6/10 \times 100 = 300 (\%)$

※外構は全てコンクリート舗装 C-15-15



配置図 S=1:200



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士第257054号 竹中 哲成

	担当
--	----

工程名称	工程名称
工程地点	工程地点
工程内容	工程内容
工程规模	工程规模
工程投资	工程投资
工程工期	工程工期
工程负责人	工程负责人
工程联系人	工程联系人
工程联系电话	工程联系电话
工程电子邮箱	工程电子邮箱
工程网址	工程网址
工程地址	工程地址
工程邮编	工程邮编
工程开户行	工程开户行
工程账号	工程账号
工程名称	工程名称

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

製図

	図面名称
--	------

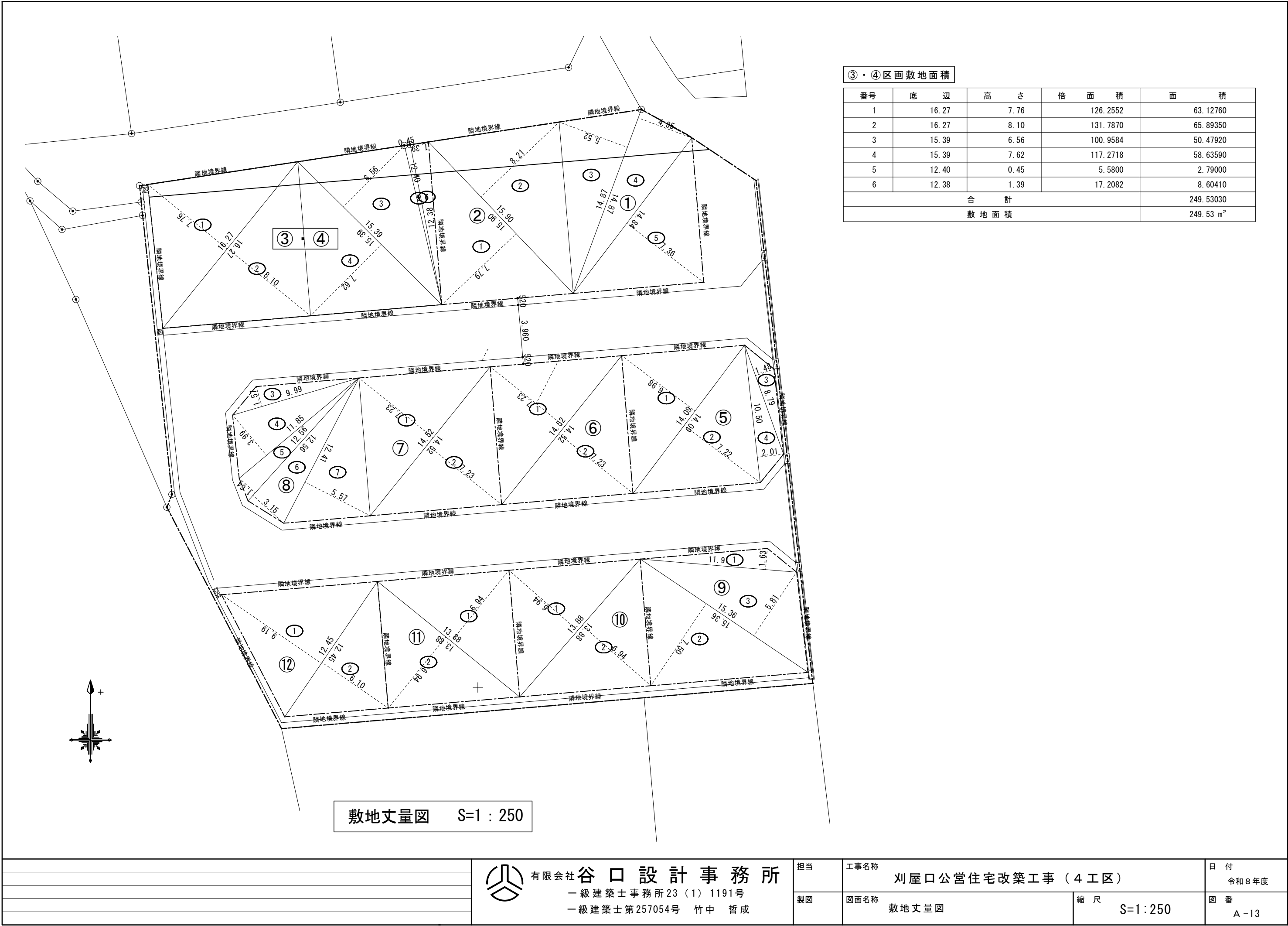
配置図

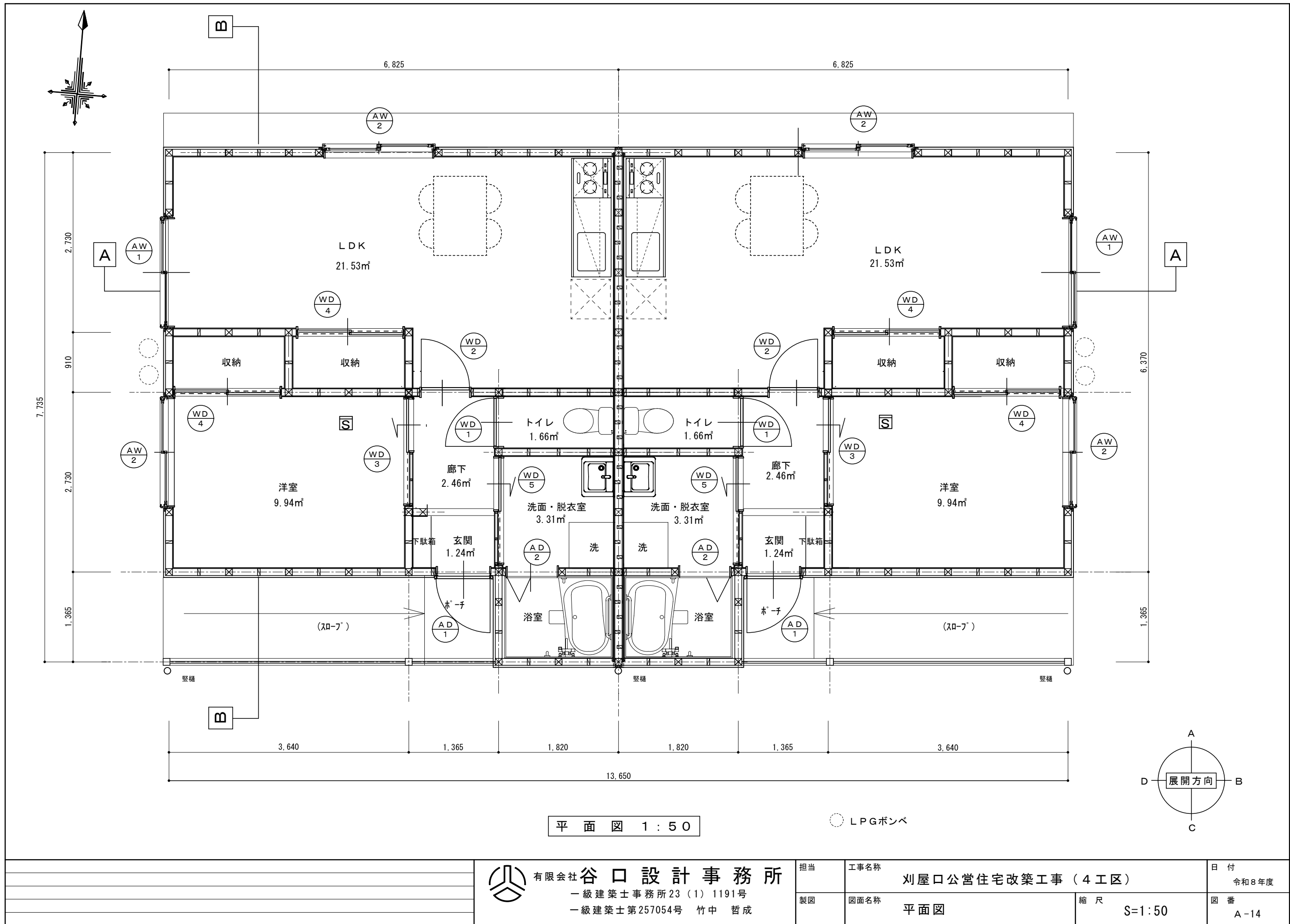
縮尺

S=1 : 200

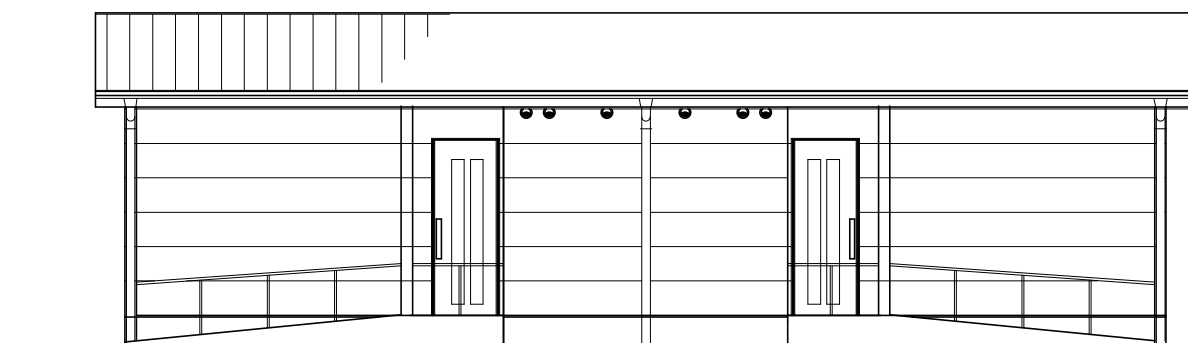
日 付
令和 8 年度

図 番
A-12

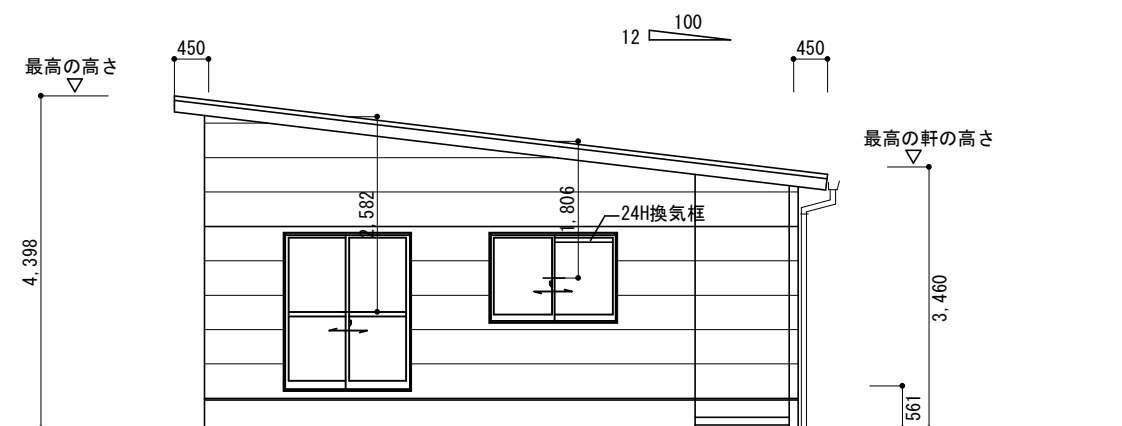




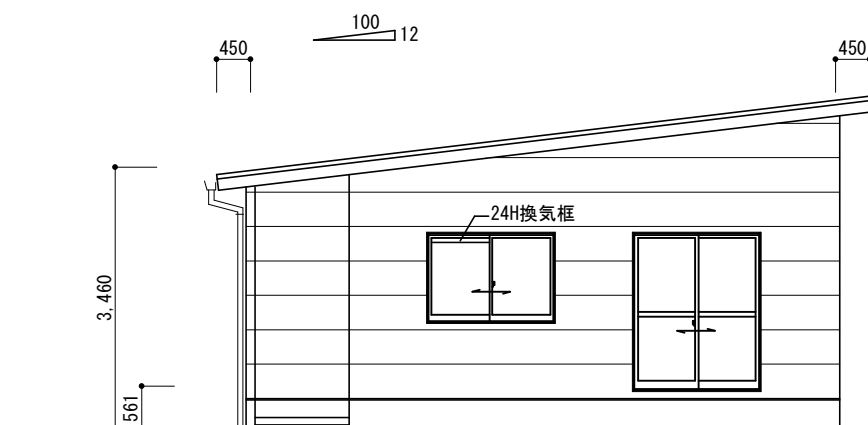
有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23 (1) 1191号 一級建築士 第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年度
製図		図面名称 平面図	縮尺 S=1:50	図番 A-14



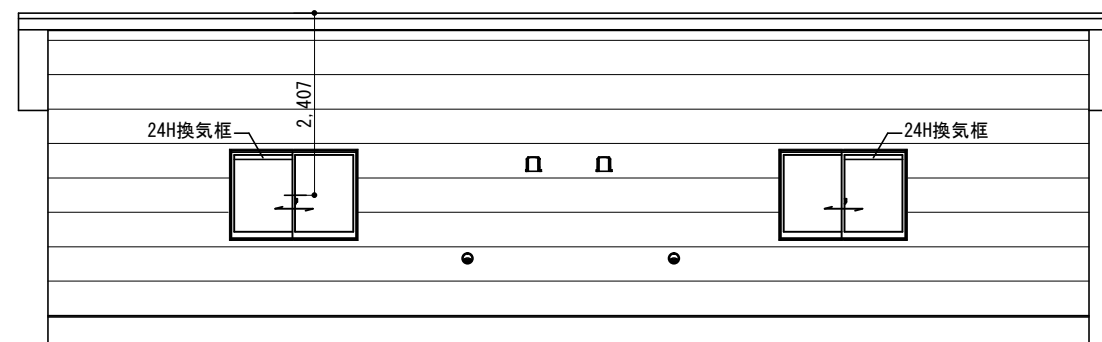
南側立面図 S=1:100



西側立面図 S=1:100



東側立面図 S=1:100



北側立面図 S=1:100

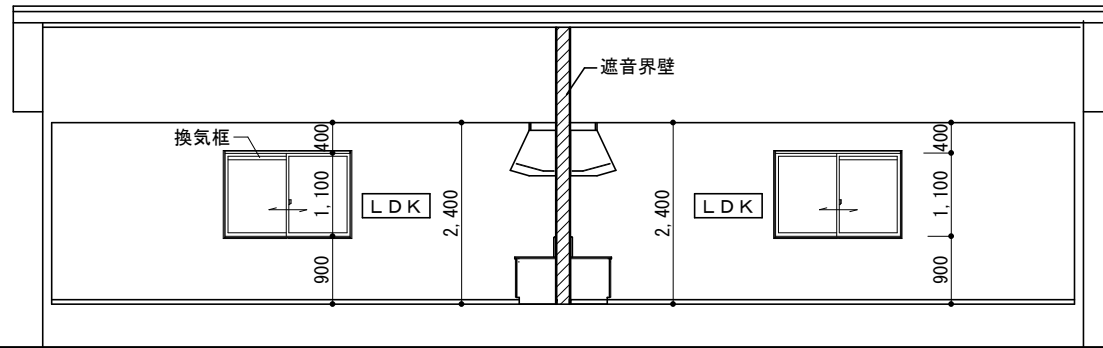


有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

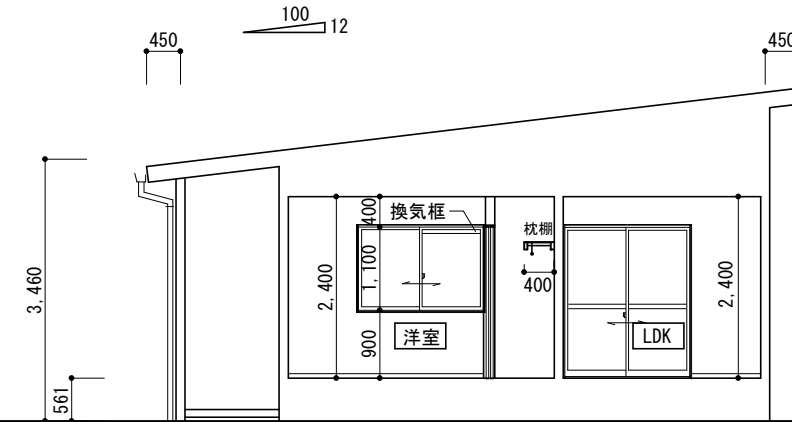
担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年度
製図	図面名称 立面図	縮尺 S=1:100	図番 A-15

界壁仕上

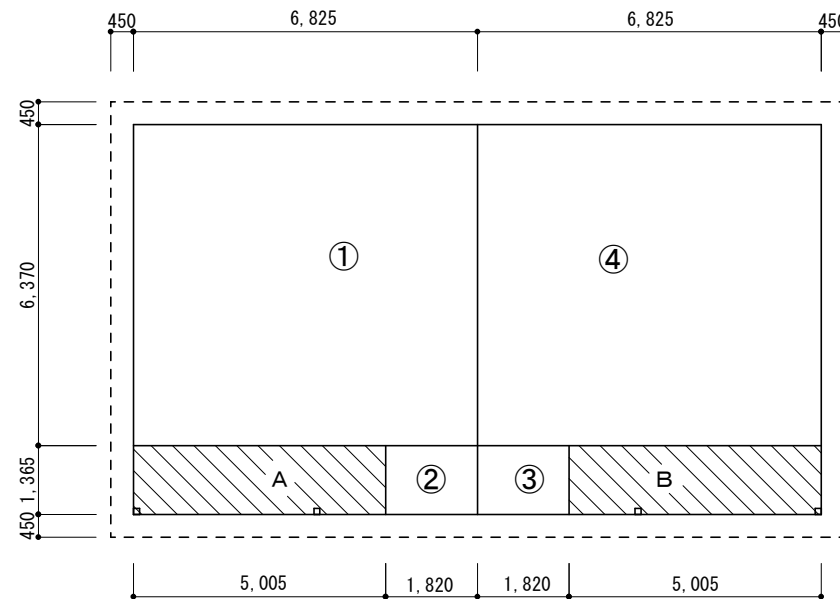
遮音界壁構造 建告1827号 準耐火構造 建告1358号
木造厚105下地両面石膏板・ト厚12.5二重張
(厚50ｸﾞﾗｽｰﾙ入：密度=24Kg/m3以上)



A - A 断面図 S=1:100



B - B 断面図 S=1:100



建物丈量図 S=1:150

— 建築面積に算入する部分

1 階床面積		
①	6.825 × 6.37	43.475
②	1.82 × 1.365	2.484
③	1.82 × 1.365	2.484
④	6.825 × 6.37	43.475
床面積 合計		91.918 → 91.92㎡

建築面積		
A	5.005 × 1.365	6.832
B	5.005 × 1.365	6.832
床面積		91.918
建築面積 合計		105.582 → 105.58㎡



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

日付

令和8年度

製図

図面名称

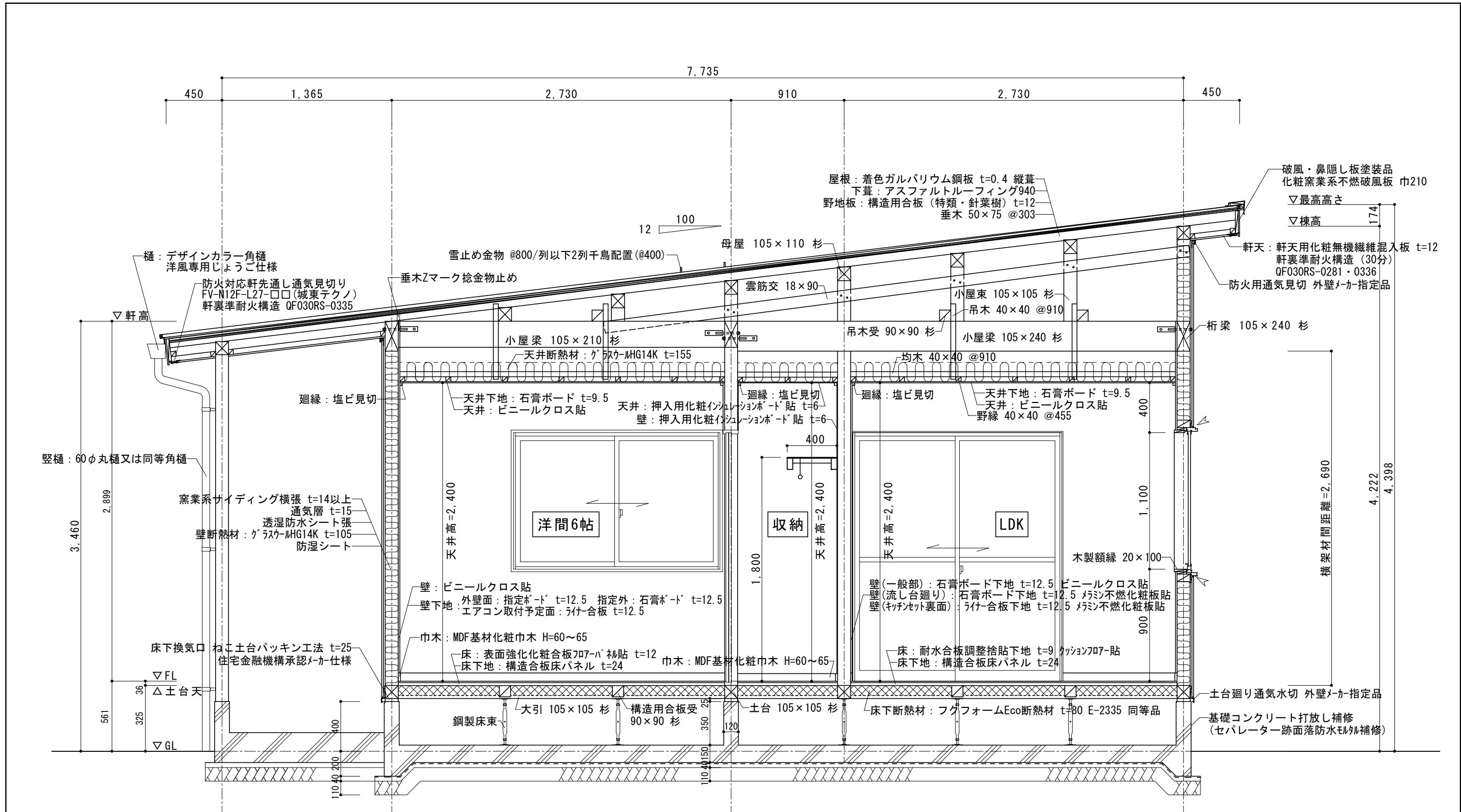
断面図 建物丈量図

縮尺

S=1:100
S=1:150

図番

A-16



建物各部位の断熱材の仕様は下記とする

地域区分：5地域

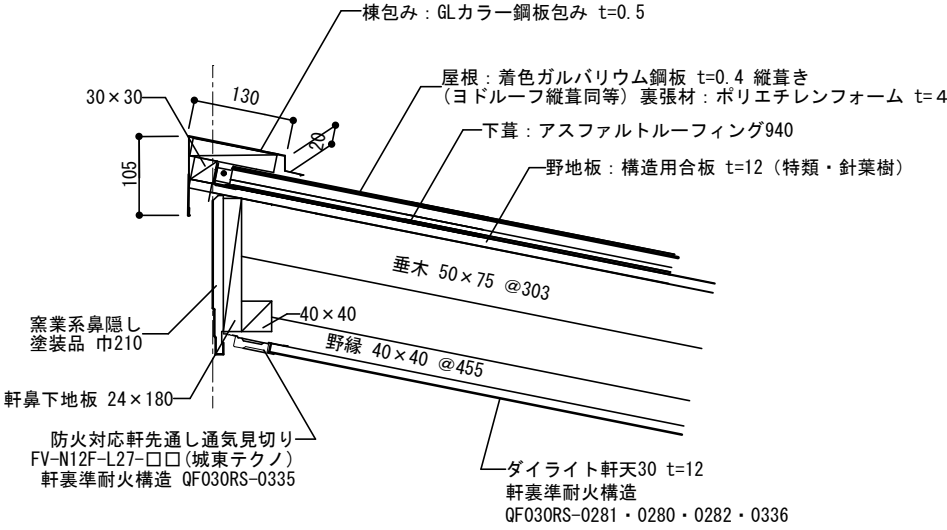
B-B矩計図 S-1:30

外壁の全面は下記仕様とする

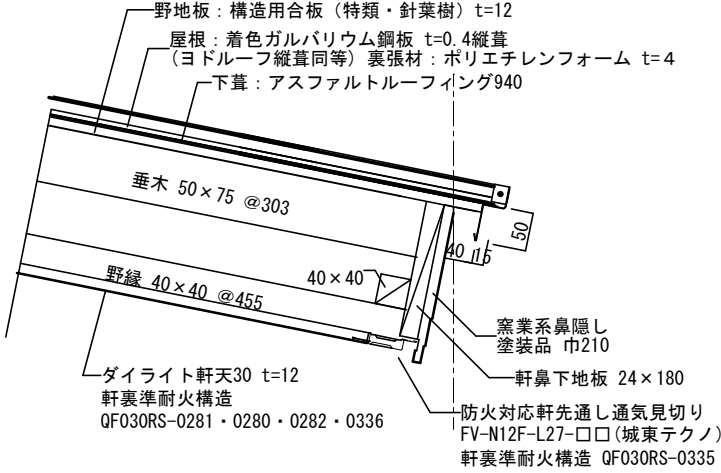
住宅用グラスウール断熱材（旭ファイバーグラスK アクアシリーズ）	
天井断熱材	ACM-00109052（GWHG14-38）高性能14kg/m ³ 厚155（熱抵抗R=4.1m ² ・K/W 熱伝導率λ=0.038W/m・K）+別張り防湿シート
壁断熱材	ACS-00111164（GWHG14-38）高性能14kg/m ³ 厚155（熱抵抗R=4.1m ² ・K/W 熱伝導率λ=0.038W/m・K）
界壁断熱材	ACN-00109080（GWHG14-38）高性能14kg/m ³ 厚105（熱抵抗R=2.8m ² ・K/W 熱伝導率λ=0.038W/m・K）
フクフォームEcoシリーズ	
床下断熱材	E-2335・2335K・2335K35型 JIS A 9521 厚80（熱抵抗R=2.2m ² ・K/W 熱伝導率λ=0.036W/m・K）

厚14以上 窯業系サイディング横張（通気層厚15） 透湿防水シート張 準不燃QM-0639 防火PC030BE-9201	
屋内側	厚100mmのグラスウール充填
	厚9.5mm以上のPB張り（本件 厚12.5mmPB）
	又は厚4.0mm以上の合板張り（本件 厚12.5mmライナー合板）

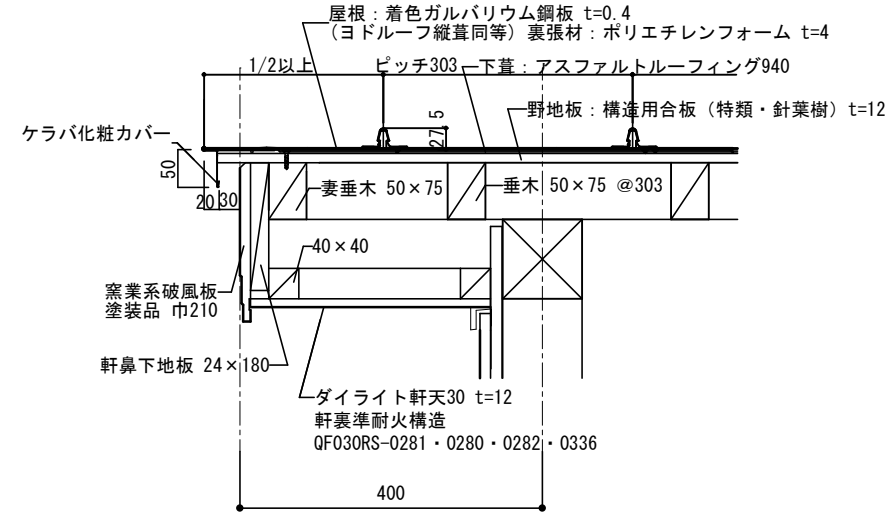
	 有限会社谷口設計事務所 一級建築士事務所23（1）1191号 一級建築士第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年度
		製図	図面名称 矩計図	縮尺 S=1:30	図番 A-17



棟先取合詳細図 1/10

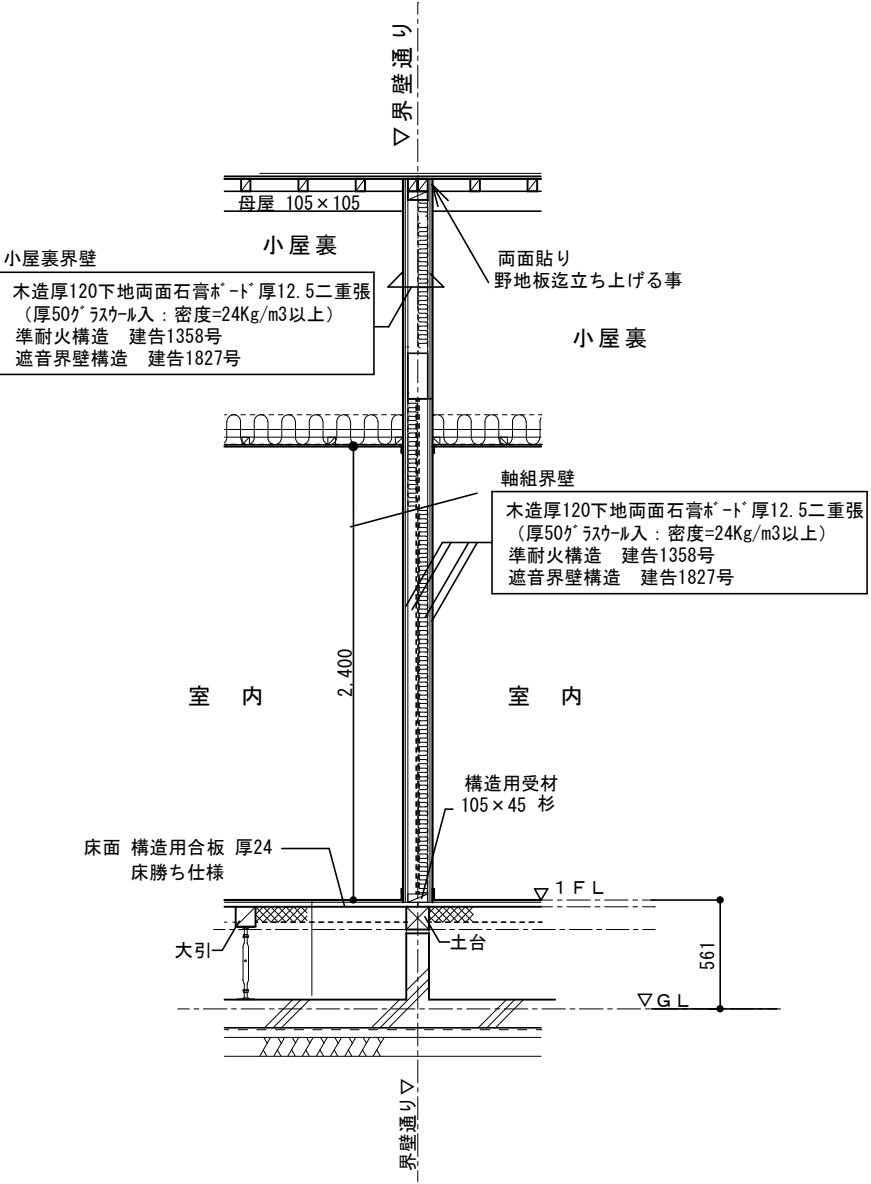


軒先取合詳細図 1/10



ケラバ取合詳細図 1/10

※1 アスファルトフingの敷き込みは、以下の点に留意の事。
・軒先部は、防水テープを用い軒先捨水切に密着する。
・流れ方向は100mm以上、左右方向は200mm以上重ね合わせる。
※2 外部の締結ビスは、座金、パッキン付ビス(5φ以上)を使用する事。



界壁断面図 S:1/40



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当

製図

工事名称

図面名称

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

部分詳細図

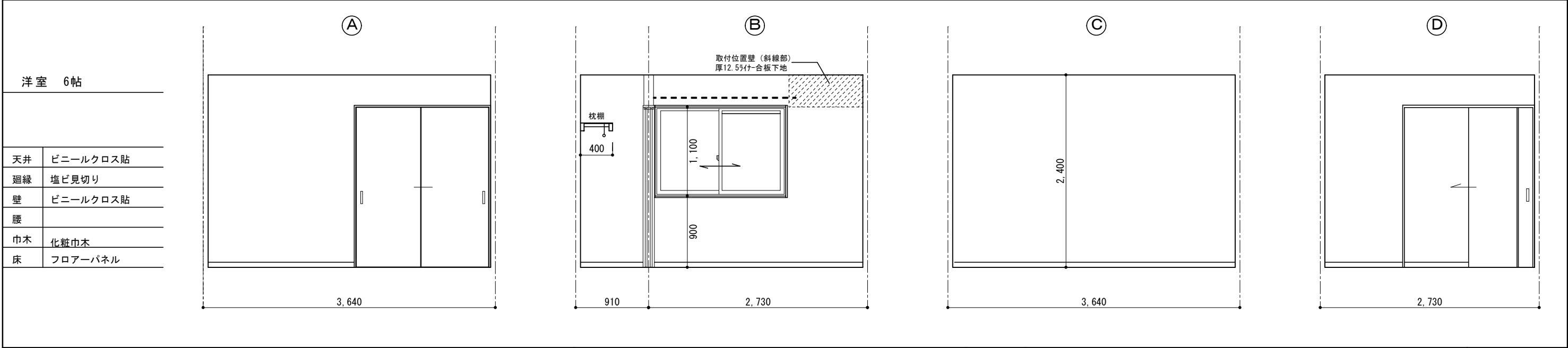
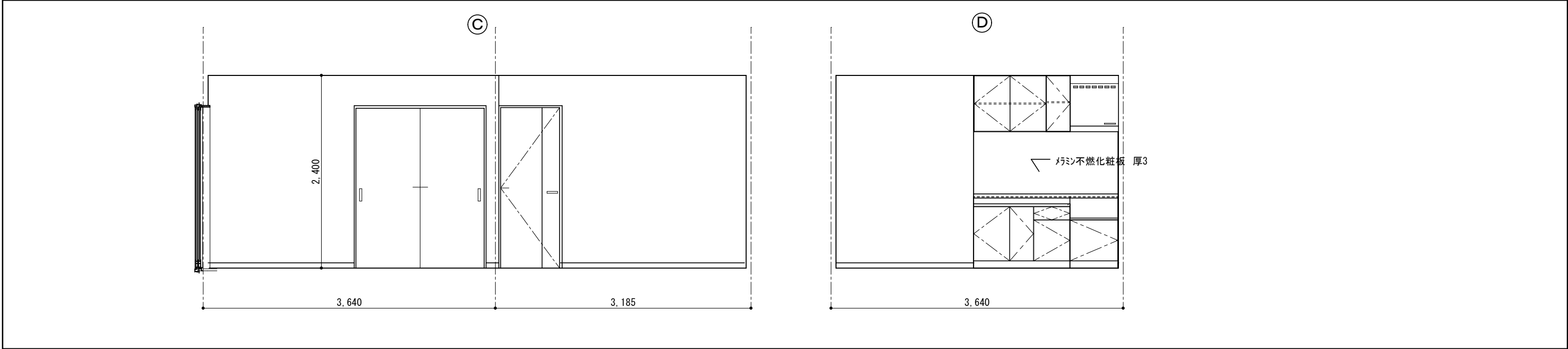
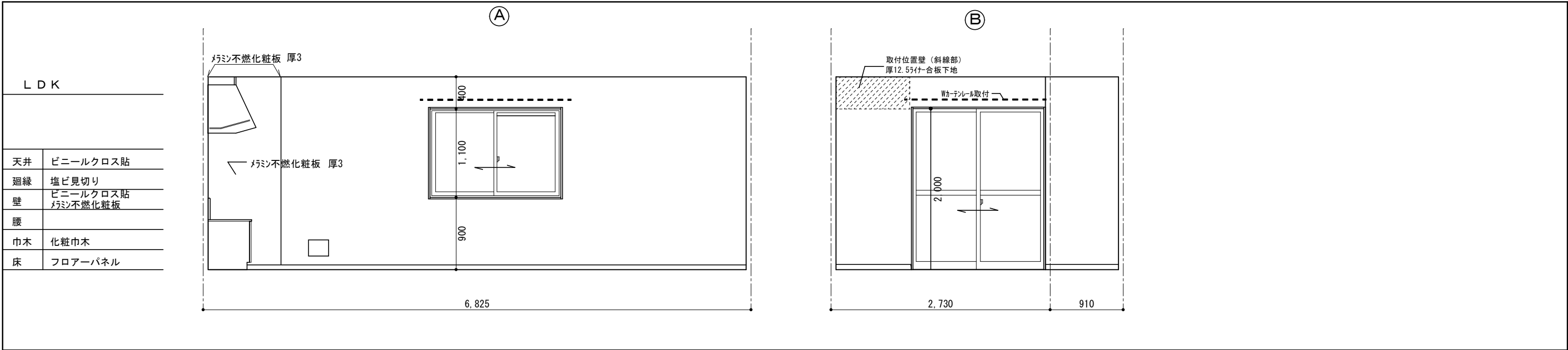
縮尺

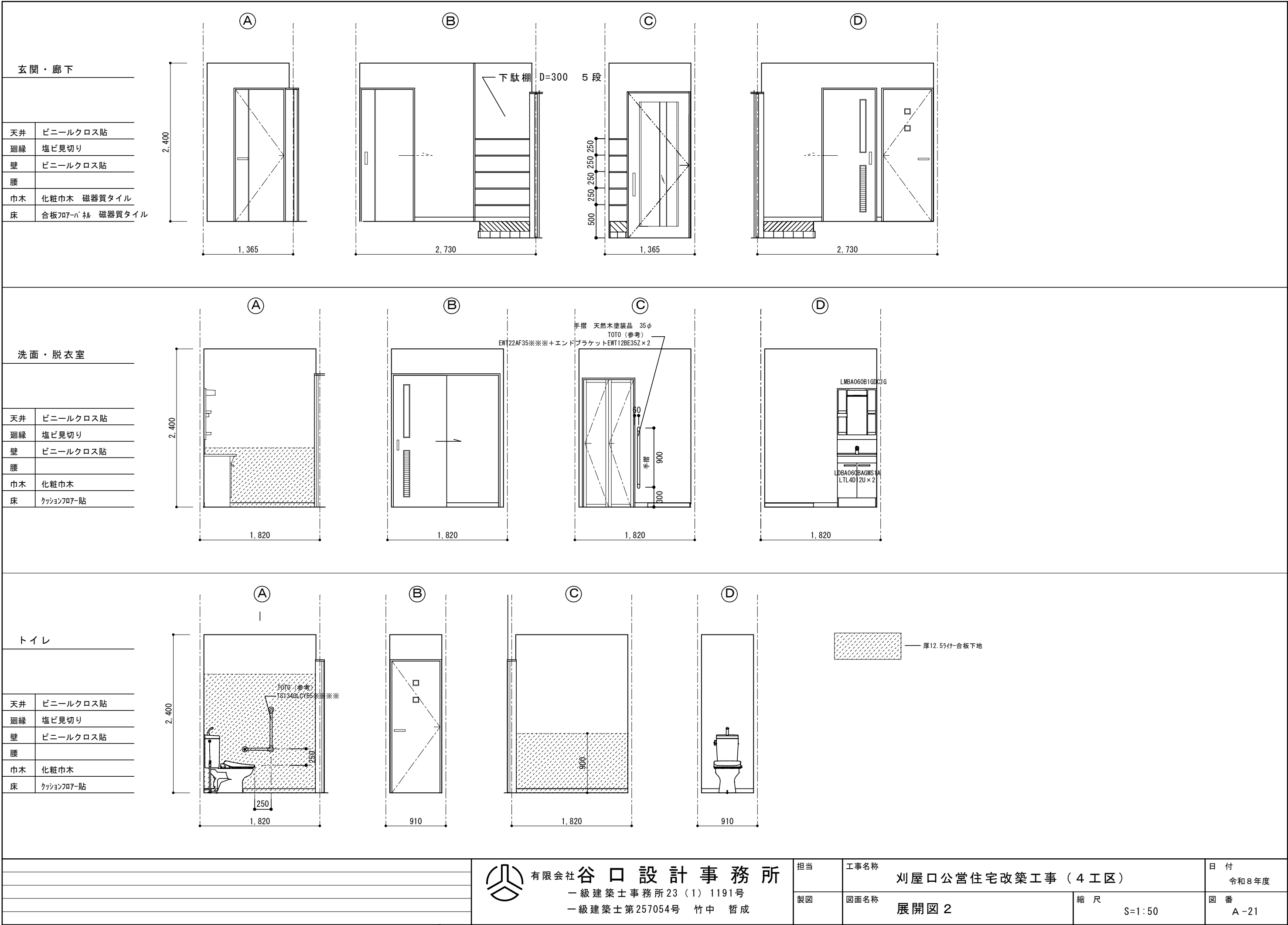
S=1:30

日付

図番

A-18





有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23 (1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

製図

図面名称

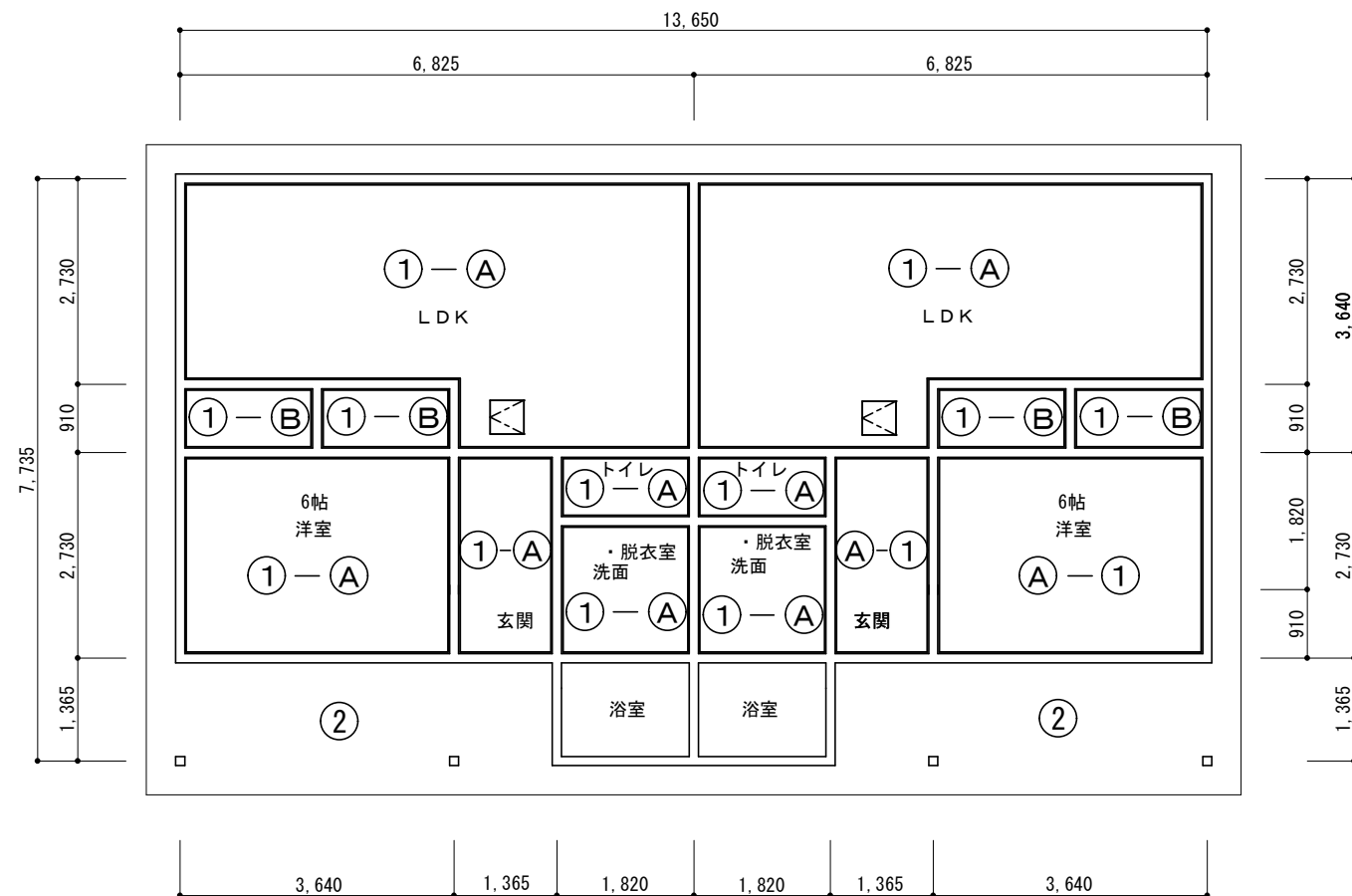
刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)
展開図 2
縮尺 S=1:50

日付

令和8年度

図番

A-21



天井伏図 S=1:100

天井改め口 断熱タイル 450×450

天井仕上記号表		
記号	下地	仕上
A	厚9.5 石膏ボード下地	ビニルクロス貼 準不燃指定
B	厚6 押入れ用化粧インシュレーションボード貼	
C	厚12 軒天用化粧無機繊維混入板 (タイル付化粧柄品)	準耐火指定
廻縁仕様記号表		
1	塩ビ見切 (7x12F見切)	
2	MDF基材 化粧廻縁	H=30~35程度



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23 (1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成



担当

製図

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)

図面名称

天井伏図

縮尺

S=1:100

日付

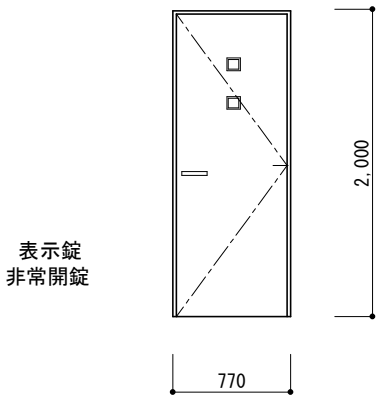
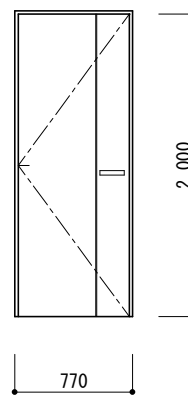
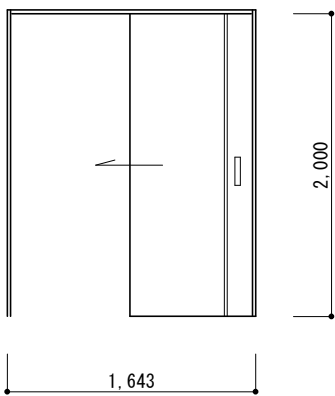
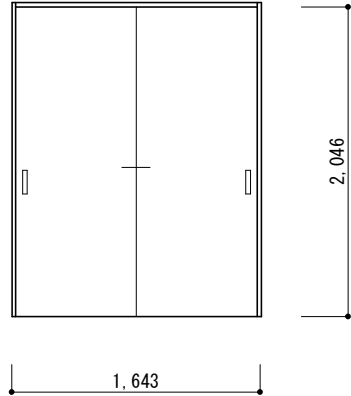
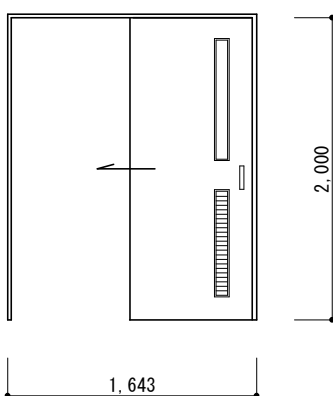
令和8年度

図番

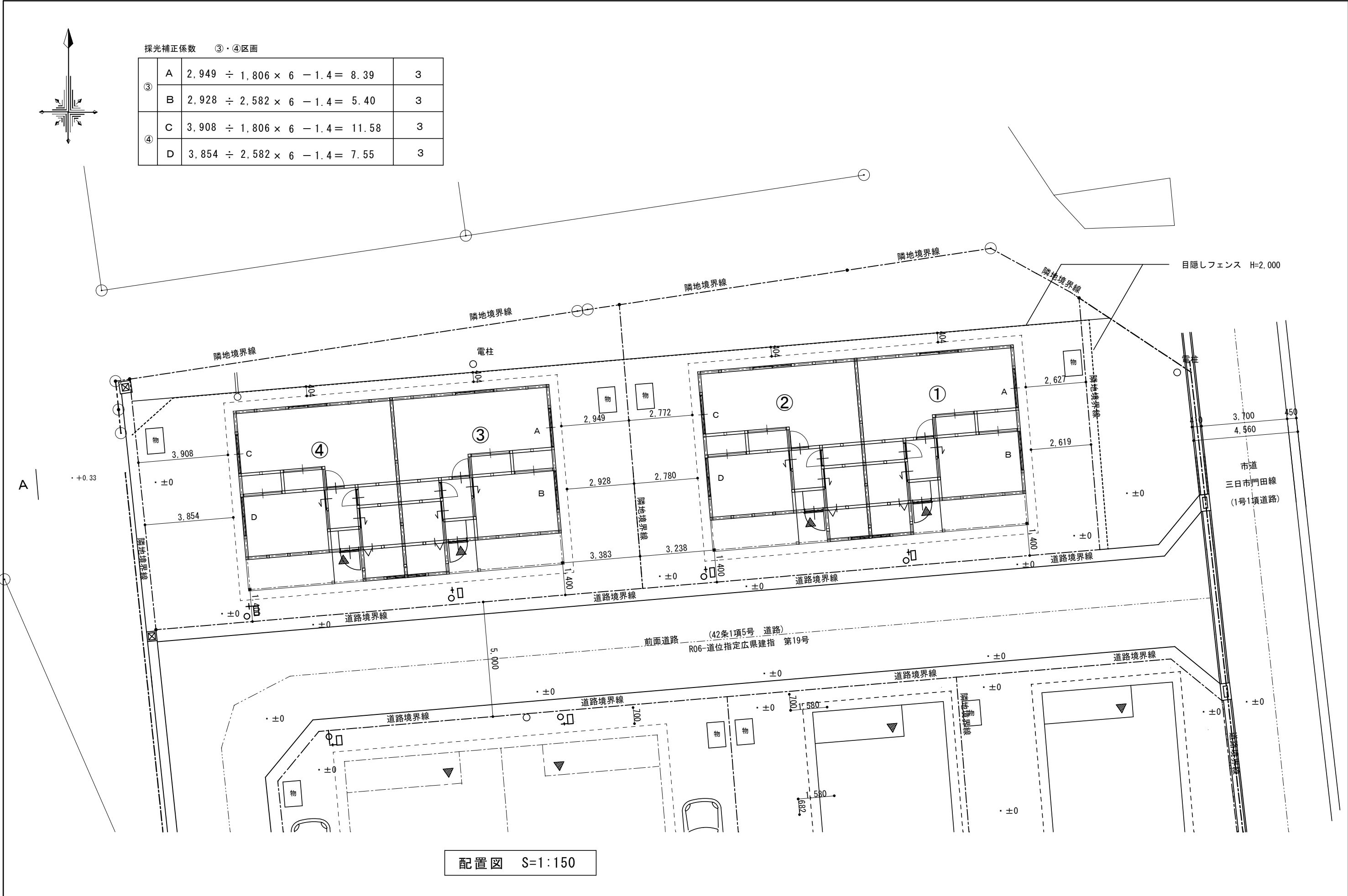
A-22

符号 ・ 数量		AD1 片開き玄関ドア数量 2ヶ所		AD2 ユニットバスメーカー付属品浴室中折ドアー数量 2ヶ所			
姿 図				脱衣側額縁は別途建築工事取付け 有効開口=671			
使用箇所 ・ 見 込		玄関	枠見込 100	ユニットバス付属品カラーアルミサッシ			
材 質		化粧鋼板フラッシュ戸/アングル付					
ガラス		型板 複層ガラス (3+A6+4)		メーカー標準カラー			
塗装・色柄		アルミ製 カラー		型板 樹脂面材			
付属金物		フラッシュ戸錠 2ロック 丁番 DC ドアガード		開閉取っ手 ロック 付属品一式			
額縁・枠		アングル3方		MDF木目柄化粧三方枠 ※ 20×57137・33134			
備 考		玄関ドア (YKK 同等品) ポスト無し					
符号 ・ 数量		AW1 引き違いサッシ数量 2ヶ所		AW2 引き違い窓 (中連)数量 4ヶ所			
姿 図				換気框			
使用箇所 ・ 見 込		LDK	枠見込 70	LDK 洋室6帖	枠見込 70		
材 質		アルミサッシ 半外付け		アルミサッシ 半外付け			
ガラス		透明 Low-E複層ガラス FL4+A15+LowE3 日射遮蔽型		透明 Low-E複層ガラス FL4+A15+LowE3 日射遮熱型			
塗装・色柄		メーカー標準カラー		メーカー標準カラー			
付属金物		クレセント、戸車、 付属金物一式		クレセント、戸車 付属金物一式			
額縁・枠		三方枠		四方枠			
備 考		網戸 (YKK イレゾート II 同等品)		網戸 (YKK イレゾート II 同等品)			

			有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23 (1) 1191号 一級建築士 第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)		日 付 令和8年度
				製図	図面名称 建具表 1	縮 尺 S=1:100	図 番 A-23

符号 ・ 数量		WD1 片開きドア	数量 2ヶ所	WD2 片開きドア	数量 2ヶ所	WD3 片引き戸	数量 2ヶ所	WD4 引違い戸	数量 4ヶ所	
姿 図										
	使用箇所 ・ 見 込	トイレ	ドア見込 35	L D K	ドア見込 35	D K	引き戸見込 30	洋室6.5帖 洋室5.5帖	引き戸見込 30	
	材 質	化粧シート貼木質系フラッシュ建具・枠セット（既製品）			化粧シート貼木質系フラッシュ建具・枠セット（既製品）			化粧シート貼木質系フラッシュ建具・枠セット（既製品）		
	ガラス	樹脂板			樹脂板			樹脂板		
	塗装・色柄	メーカー標準色柄			メーカー標準色柄			メーカー標準色柄		
	付属金物	レバー・ハンドル錠・丁番・戸当り・沓摺・ドアアラース（Sなし） 標準金物一式			レバー・ハンドル錠・丁番・戸当り・沓摺・ドアアラース（Sなし） 標準金物一式			戸車・引手 標準金物一式		
	額縁・枠	メーカー専用化粧部材枠			メーカー専用化粧部材枠			メーカー専用化粧部材枠		
	備 考	ラフォレスタ（YKKAP 同等品）			ラフォレスタ（YKKAP 同等品）			ラフォレスタ 上吊り片引込（YKKAP 同等品）		
符号 ・ 数量	WD5 片引き戸	数量 2ヶ所								
姿 図										
	使用箇所 ・ 見 込	脱衣室	引き戸見込 30							
	材 質	化粧シート貼木質系フラッシュ建具・枠セット（既製品）								
	ガラス	樹脂板								
	塗装・色柄	メーカー標準色柄								
	付属金物	吊車・引手・間仕切錠・振れ止め・大型レバー・ハンドル 標準金物一式								
	額縁・枠	メーカー専用化粧部材枠								
	備 考	ラフォレスタ（YKKAP 同等品）								

	有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23（1）1191号 一級建築士第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日 付 令和8年度
		製図	図面名称 建具表 2	縮 尺 S=1:100	図 番 A-24



木造特記仕様書（構造関係） 共通仕様事項 （１）図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築木造工事標準仕様書（最新年度版）」（以下、「木造標準仕様書」という。）及びフラット３５対応 木造住宅工事仕様書（住宅金融支援機構監修）及び日本住宅性能表示基準（国土交通省）による。				6 軸組構法（軸構造系）工事	①	木材	<6. 2. 2> 軸組構法（軸構造系）工事に使用する木材は、使用材料表 1 による	6 軸組構法（軸構造系）工事	⑨	接着剤	<6. 2. 4> ○床鳴り防止用接着剤 接着剤の種類（床根太用接着剤JIS A 5550） 種類（ ） ○接着剤による接合 ○接着剤を併用した接合 接着剤の種類（ フローリング メーカー指定品 ）	
章	4 木造工事	項目	特記事項		2	構造用面材	<6. 2. 3> 軸組構法（軸構造系）工事に使用する構造用面材は、使用材料表 4 による		10	現寸図	<6. 4. 2> 床書き現寸図を作成する	
					③	接合金物	<6. 2. 4> Z、C、D、Sマーク表示金物 Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。 使用位置・規格・強度 フラット３５対応 木造住宅工事仕様書（住宅金融支援機構監修）による。 ○Z、C、D、Sマーク表示金物以外 ※図示		11	孔あけ加工	<6. 4. 5> ボルト孔の径 ※木造標準仕様書表5. 4. 2による ・図示 ドリフトピンの孔径 ※ピン径と同径 ・図示 <6. 4. 6>(18. 14. 2)	
					4	釘及び木ねじ	<6. 2. 4><6. 5. 10> 釘（JIS A 5508）、コンクリート用釘、特殊な釘 種類 材質 その他 鉄丸くぎ 表面処理された鉄 太め鉄丸くぎ 表面処理された鉄 ステンレス鋼くぎ ステンレス製 ・ ・ 木ねじ（JIS B1112又はJIS B 1135）、その他の木ねじ 種類 材質 その他 十字穴付き木ねじ ステンレス製 JIS B 1112 すりわり付き木ねじ ステンレス製 JIS B 1135		12	表面の仕上げ	見え掛り面の表面仕上げ ・製材 機械加工 ・ A 種 ○B種 ・ C種 <表6. 4. 2> 手加工 ・ H-A種 ○H-B種 ・ H-C種 <表6. 4. 4> ・集成材 機械加工 ・ A 種 ※B種 <表6. 4. 3> ・木材保護塗料塗り 施工箇所 ※図示 種別 ・ A 種 ○B種 (18. 13. 2)	
5 軸組構法（壁構造系）工事	7 枠組壁工法工事	8 丸太組構法工事	9 CLTパネル工法工事	項目	特記事項		⑤	ボルト、アンカーボルト、ナット及び座金	<6. 2. 4><6. 5. 11> Z、C、D、Sマーク表示金物 Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。 使用位置・規格・強度 フラット３５対応 木造住宅工事仕様書（住宅金融支援機構監修）による。 ○Z、C、D、Sマーク表示金物以外 ※図示	⑬	アンカーボルトの設置	<6. 5. 3> 埋込み深さ ※図示 保持及び埋込み工法 ・ A 種 ○B種 埋込み位置の許容誤差 ※±5mm ・図示
							⑥	ラグスクリュー（コーチボルト）	<6. 2. 4> Z、C、D、Sマーク表示金物 Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。 使用位置・規格・強度 フラット３５対応 木造住宅工事仕様書（住宅金融支援機構監修）による。 ○Z、C、D、Sマーク表示金物以外 ※図示	⑭	基礎天端及び柱底均しモルタルの仕上げ	<6. 5. 4> 材料 ・ 木造標準仕様書6. 5. 4(7)による ○無収縮モルタル モルタルの厚さ ※図示 柱底均しモルタルの工法 ※B種 ・ A種
							7	ドリフトピン	<6. 2. 4> ドリフトピン 種類 材質等 径・寸法等 表面処理 ・ドリフトピン ※SS400 ※丸鋼 ・	15	建方精度	<6. 5. 7> 建入れ直し後の建方精度の許容値 ※垂直、水平の誤差の範囲1/1, 000以下 ・図示
				項目	特記事項		8	木柱及び木だぼ	<6. 2. 4> 木柱及び木だぼ 材料樹種は基材同品とし、各仕様書記載の通りとする。	16	接合金物の工法	<6. 5. 9> 熱橋を形成する位置に設置する接合金物の断熱 ○埋め木 ○簡易発泡硬質ウレタンフォーム断熱材（JIS A 9526） ・（ ）
							7	ドリフトピン	<6. 2. 4> ドリフトピン 種類 材質等 径・寸法等 表面処理 ・ドリフトピン ※SS400 ※丸鋼 ・	17	釘及び木ねじの工法	<6. 5. 10> 構造材を仕上げ材として用いる場合の釘打ち ・隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ○釘頭現し 木ねじの留付け ※木ねじ頭埋め木 ○木ねじ頭現し平坦迄 該当なし 該当なし
							8	木柱及び木だぼ	<6. 2. 4> 木柱及び木だぼ 材料樹種は基材同品とし、各仕様書記載の通りとする。	18 19 ⑳	輪型ジベル圧入型ジベル火打土台	<6. 6. 2> ・木製の火打土台 ・鋼製火打土台 ○剛床合板工法で不用 <6. 7. 8><6. 8. 6>
				項目	特記事項		5・7～9は該当なしで適用しない		21	火打梁	<6. 8. 2> 小屋組 ○木製の火打梁 ○鋼製の火打梁 床組 ・ 木製の火打梁 ・ 鋼製の火打梁	
				項目	特記事項				22	床束	<6. 8. 2> ・木製床束 ○鋼製床束 ・樹脂製床束	
				有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23（１）1191号 一級建築士第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（４工区）		日付 令和８年度				
					製図	図面名称 構造特記仕様書（木造） 2		図番 S－2				

使用材料表 1

<5.2.2>

- ・「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材

施工箇所	樹種	構造材の種類	等級	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等の 適用
		・ 構造材Ⅰ (甲Ⅰ) ・ 構造材Ⅱ (甲Ⅱ) ・ 乙種	・ １級 ・ ２級 ・ ３級		・ SD15 ・ SD20		・

◎「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材

施工箇所	樹種	曲げ性能 (等級)	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等 の適用
				・ SD15 ○ SD20		・

(注) 無等級材、広葉樹製材及び丸太材の縦振動ヤング係数による基準強度の確認は、以下による。

無等級材のうち次の樹種については、製材の日本農林規格第6条に定める品質曲げ性能における等級の区分に準拠する。それ以外の樹種については、既往の研究等に基づき適切に定め、施工計画書を作成し、提出する。 あかまつ、べいまつ、からまつ、ひば、ひのき、べいつが、えぞまつ、とどまつ、すぎ

(参考) 製材の日本農林規格第6条に定める等級の区分(機械的等級区分と測定曲げヤング係数)

等級	E 50	E 70	E 90	E 110	E 130	E 150
曲げヤング率 (×10N/mm)	3.9以上 ～5.9未満	5.9以上 ～7.8未満	7.8以上 ～9.8未満	9.8以上 ～11.8未満	11.8以上 ～13.7未満	13.7以上

- ・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	等級	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		・特等 ・ 1 級 ・ 2 等				・

加工前に縦振動ヤング係数を測定する部材（対象部材： ）

- ・無等級材

施工箇所	寸法 (mm)	樹種	含水率 (%)	保存処理	強度試験	等級 (材面の品質)	間伐材等 の適用
					・ 製材のＪＡＳ規格第６条 (対象部材：) ・ 縦振動ヤング係数測定 (対象部材：)	・ 製材のＪＡＳ規格第６条 ・ 旧ＪＡＳ規格第10条 ひき角類１等	・

旧 J A S 規格とは、昭和42年農林省告示第1842号をいう。

- ・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級 (材面の品質)	含水率 (%)	間伐材等の適用
					・

- ・「製材の日本農林規格」による下地用製材

施工箇所	樹種	等級	寸法 (mm)	含水率 (%)	保存処理	間伐材等の適用
		・ 1 級 ・ 2 級		・ SD15 ・ SD20		・

- ・「集成材の日本農林規格」による構造用集成材

[illegible]

- ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面 (面数)	見付け材面 の品質	間伐材等 の適用
		芯材：				・ 1 等 ・ 2 等	・

使用材料表 2 ～ 3 該当なし

使用材料表 4

<6. 2. 3>

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

[illegible]

- ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	間伐材等の適用
			・ 1 類 ・ 特類	・

- ・ パーティクルボード

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	間伐材等の適用

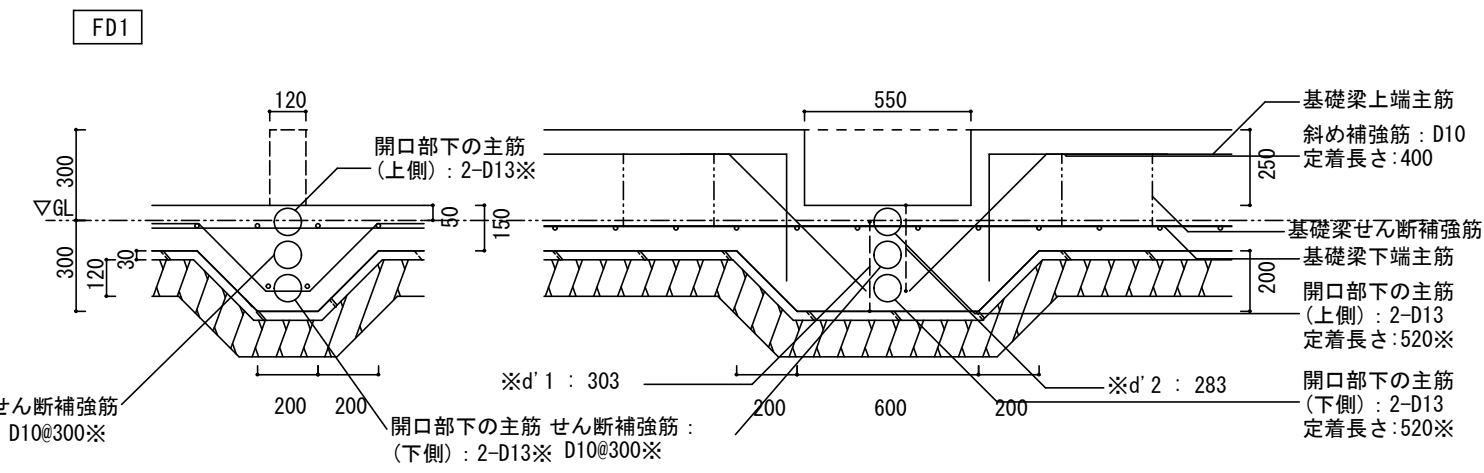
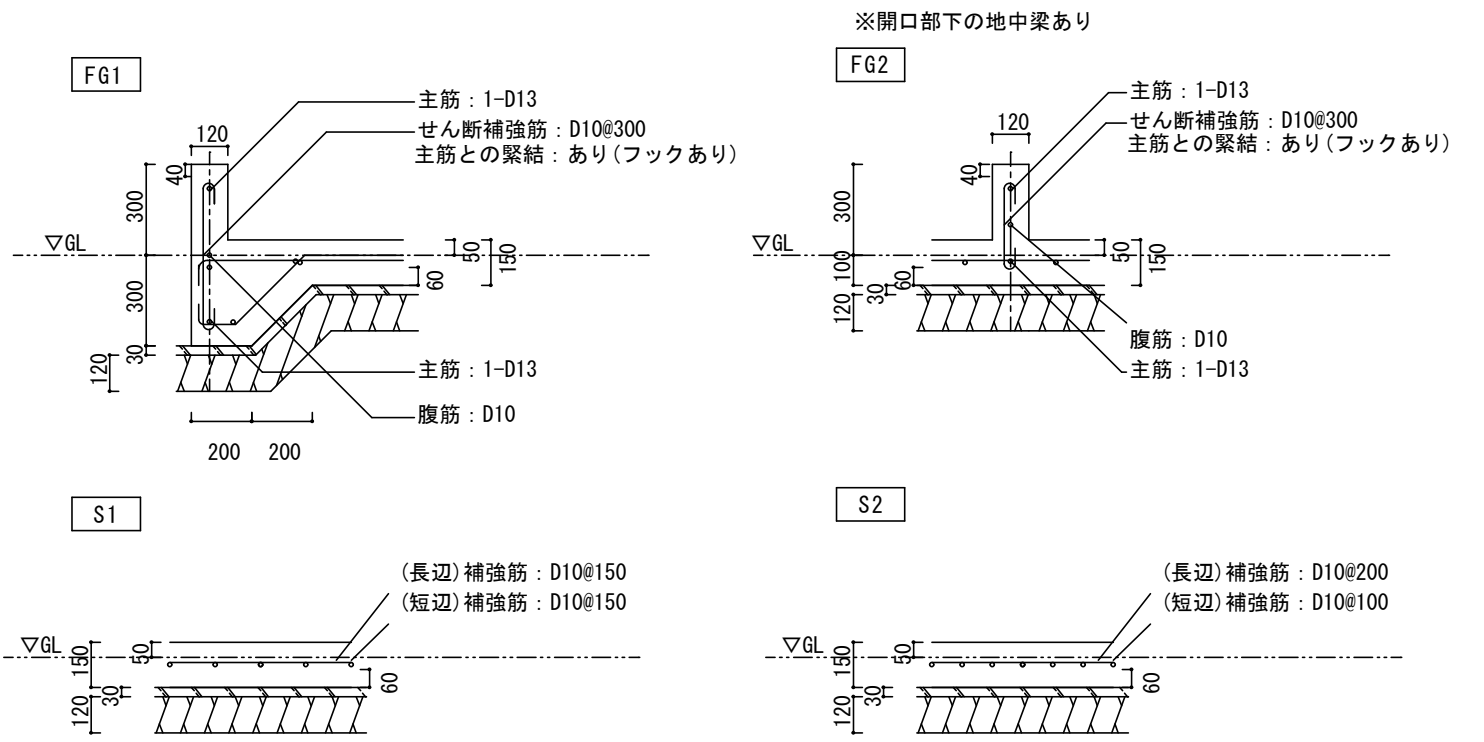
- ・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工箇所	厚さ (mm)	曲げ性能 (等級) (・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験)	間伐材等の適用
		・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・ 4 級	・

使用材料表 5 ～ 1 0 該当なし

	 有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23 (1) 1191号 一級建築士 第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)		日付 令和8年度
		製図	図面名称 構造特記仕様書 (木造) 3	縮尺	図番 S-3

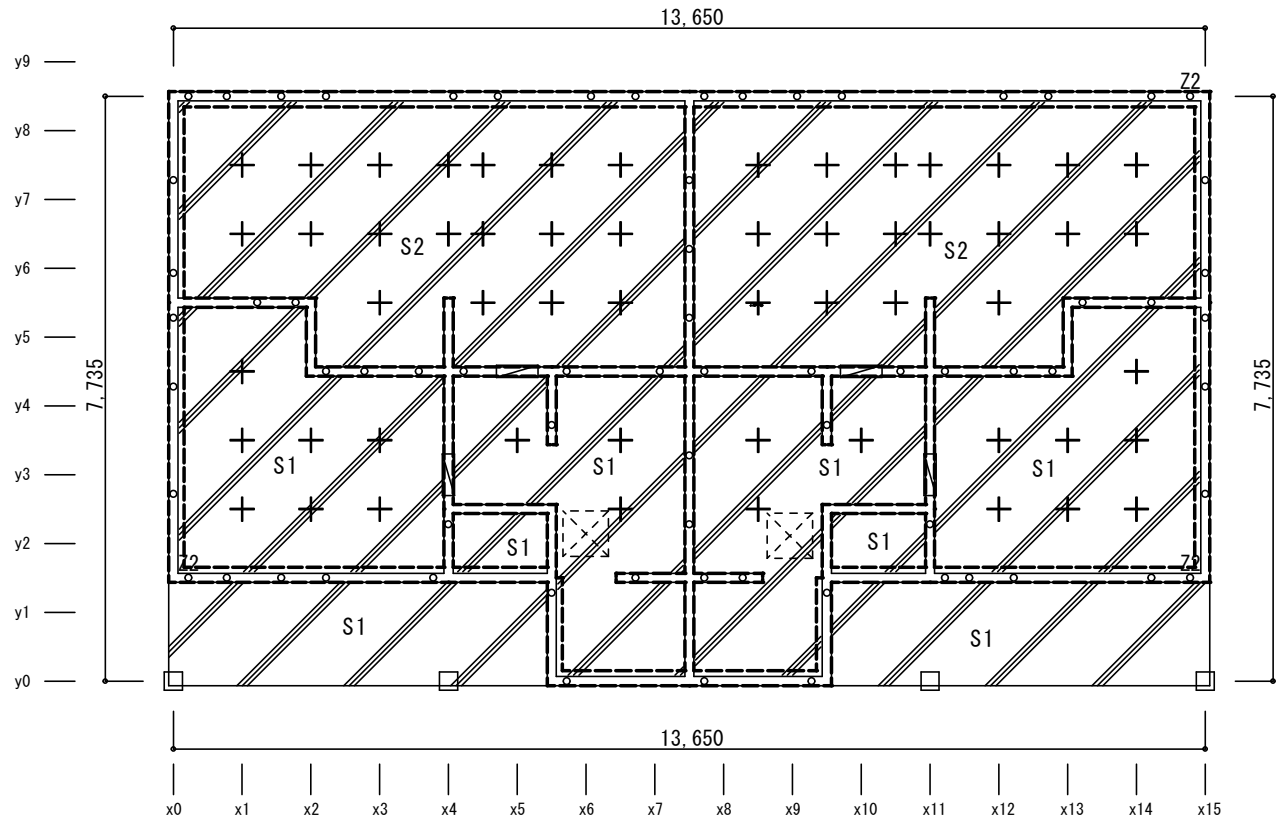
基礎詳細図 S=1:25



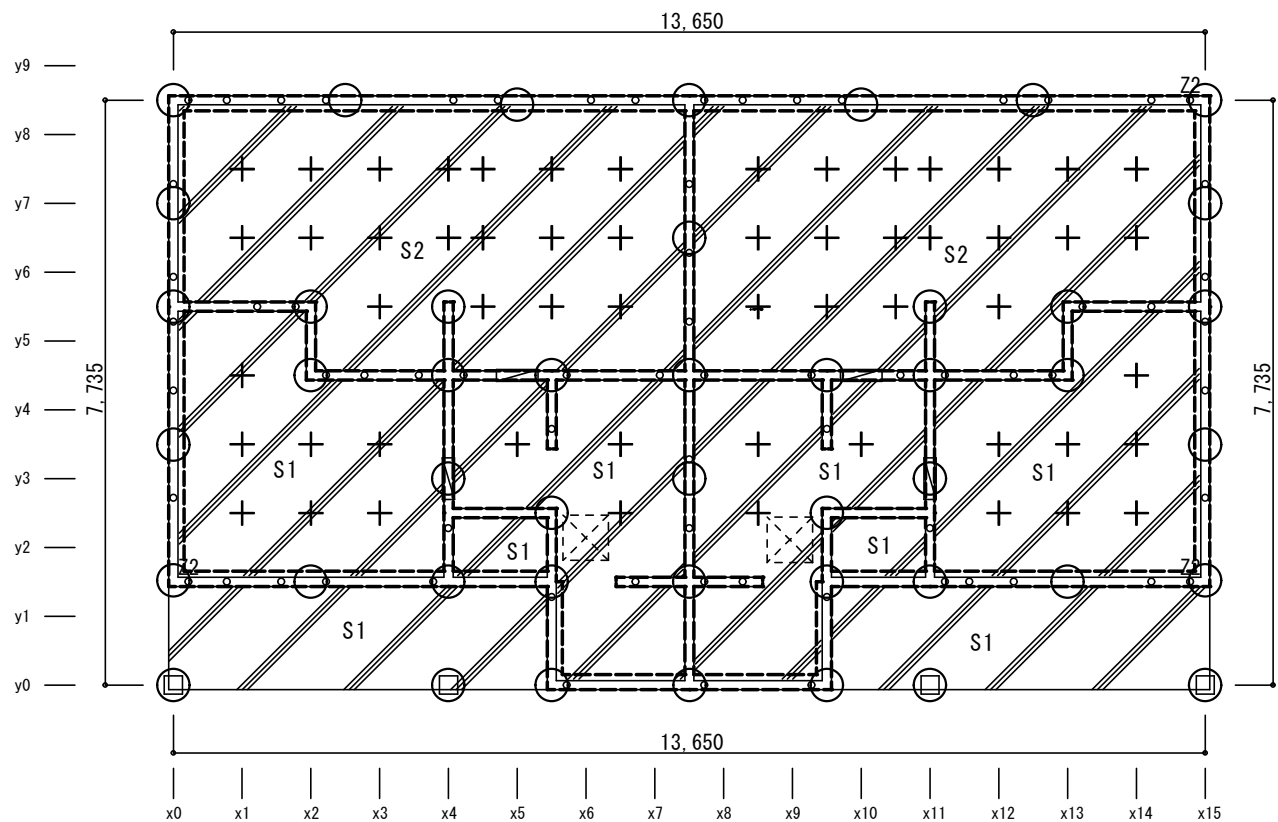
凡例

FG2	基礎梁 (外側の線は地中梁、囲み枠は布基礎底盤)
FG2: 基礎梁の断面形状	
人通口・開口部 FD1: 断面記号	独立基礎
床下点検口 FV2: 断面記号	床束
床下換気口	底盤 S2: 底盤の断面記号
アンカーボルト座金仕様 無印: 角座金 厚さ4.5mm 40mm角	M12アンカーボルト
○ 小口径鋼管杭 φ140	△ M16アンカーボルト
③④区画 L=4m×31本, L=3m×15本	管柱

基礎伏図 S=1:100



杭位置図 S=1:100



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)

日付

令和8年度

製図

図面名称

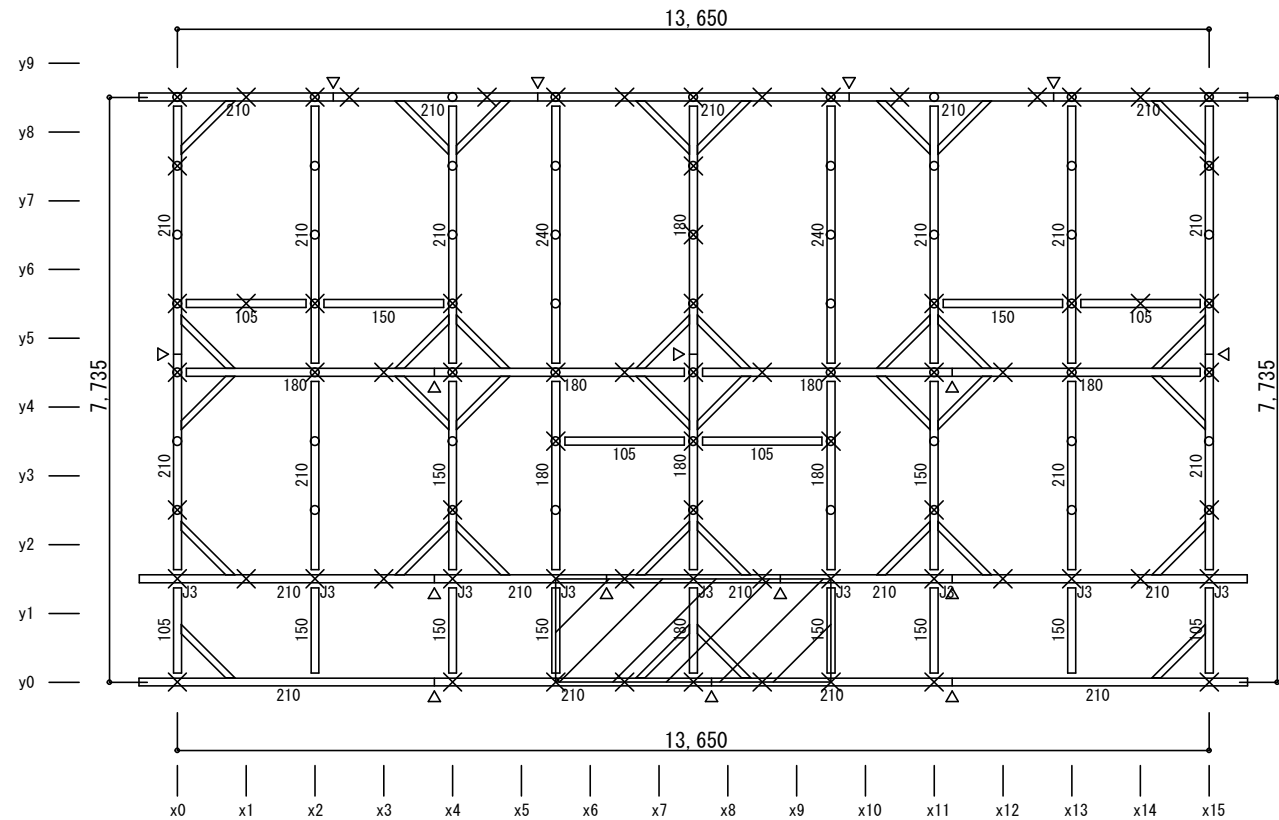
基礎伏図

縮尺

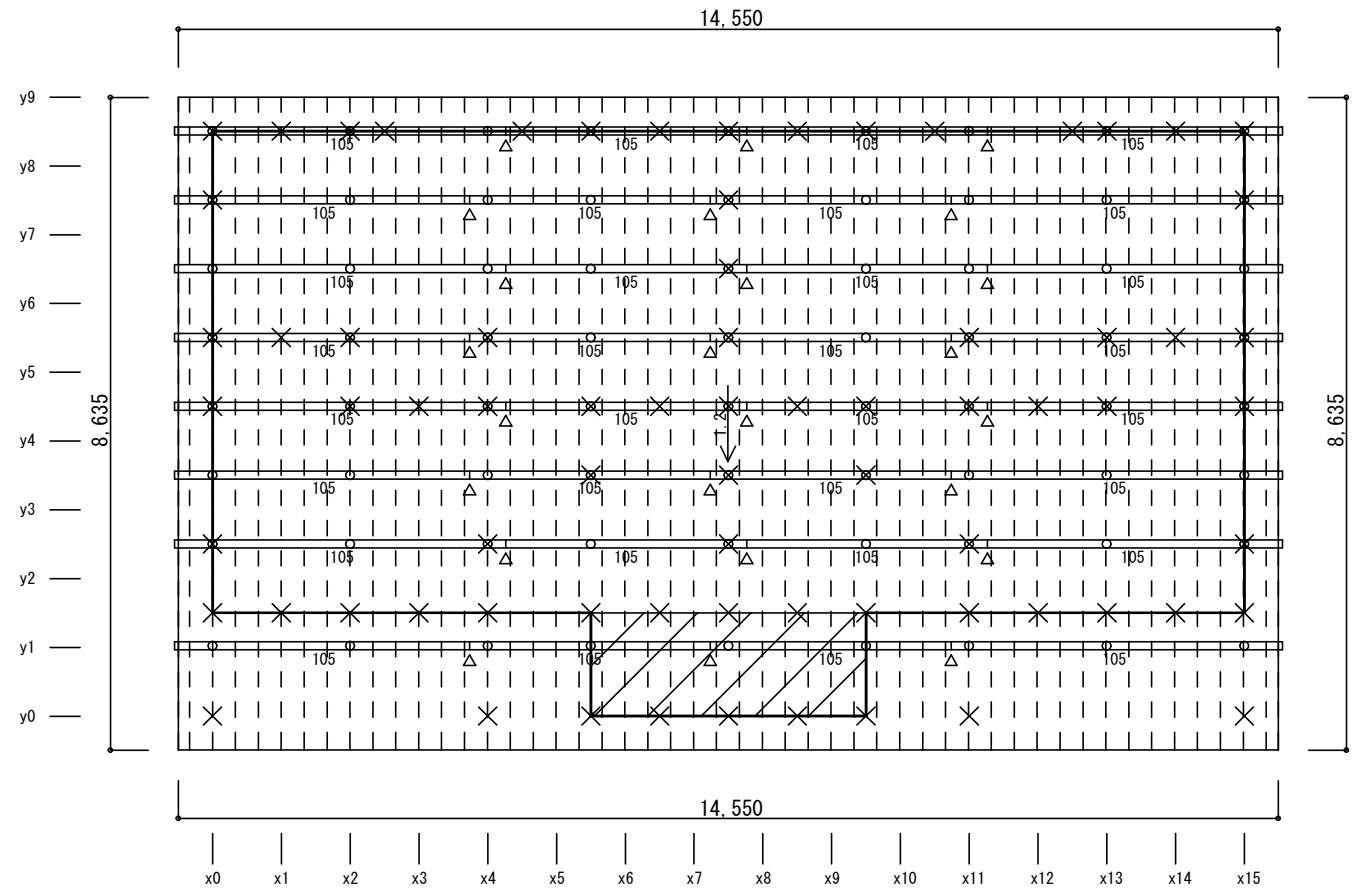
S=1:100 S=1:25

図番

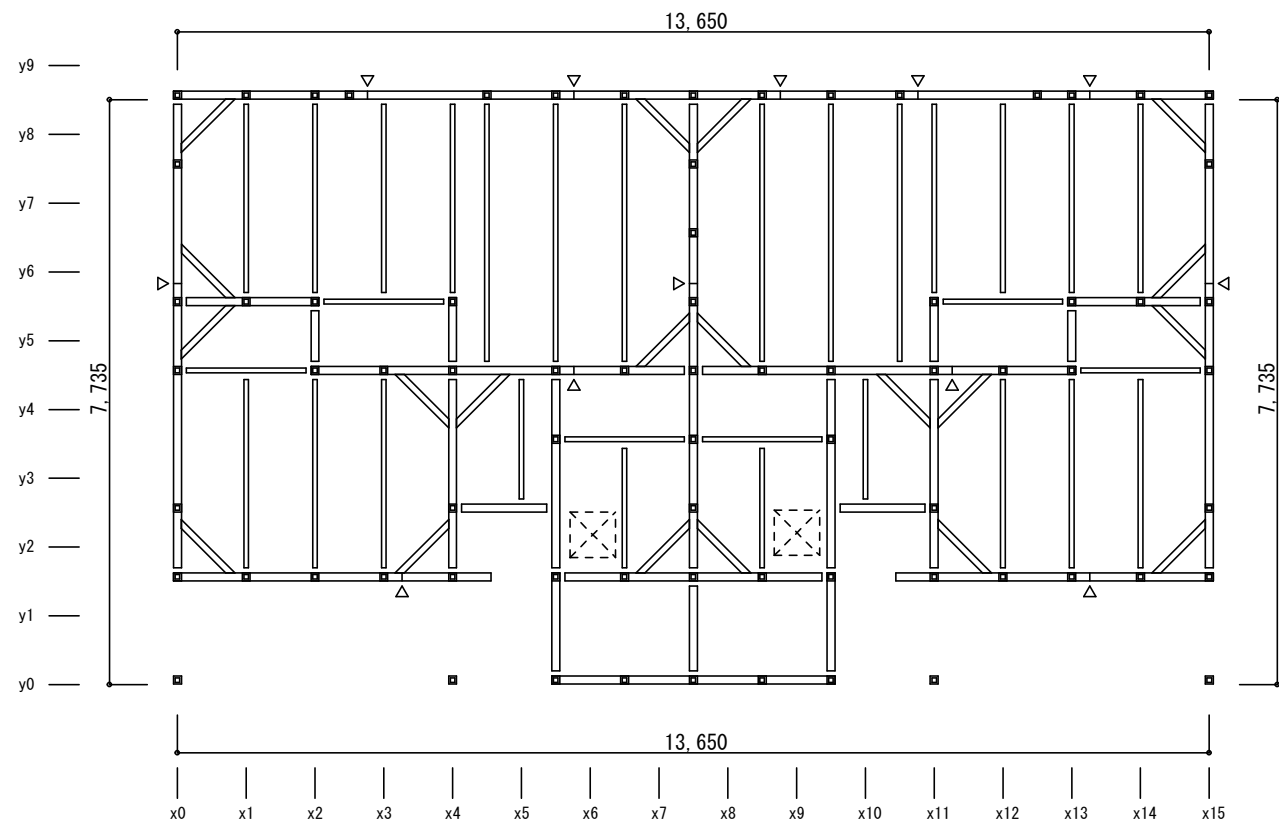
S-4



小屋梁伏図 S=1:100



母屋伏図 S=1:100



床伏図 S=1:100

記号と仕様の対応

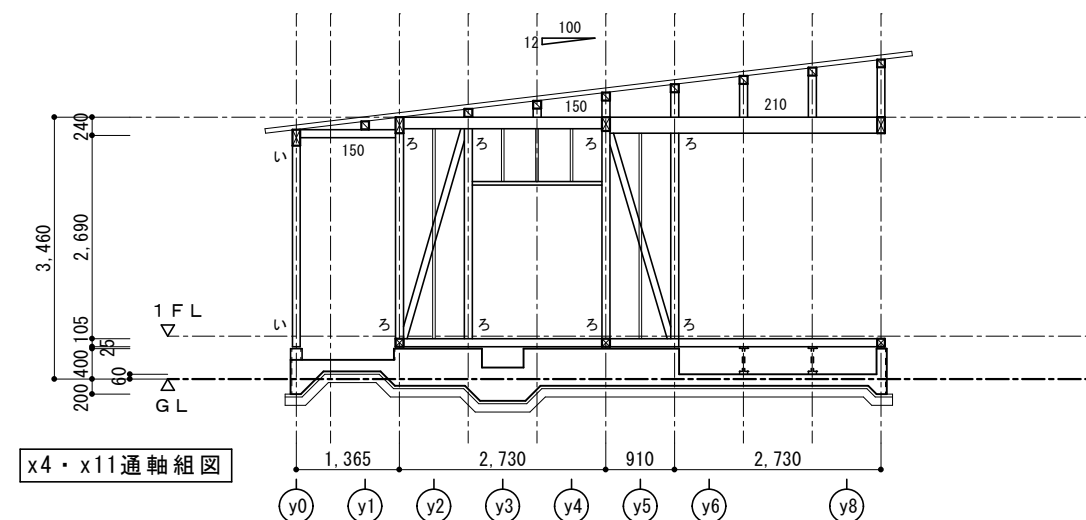
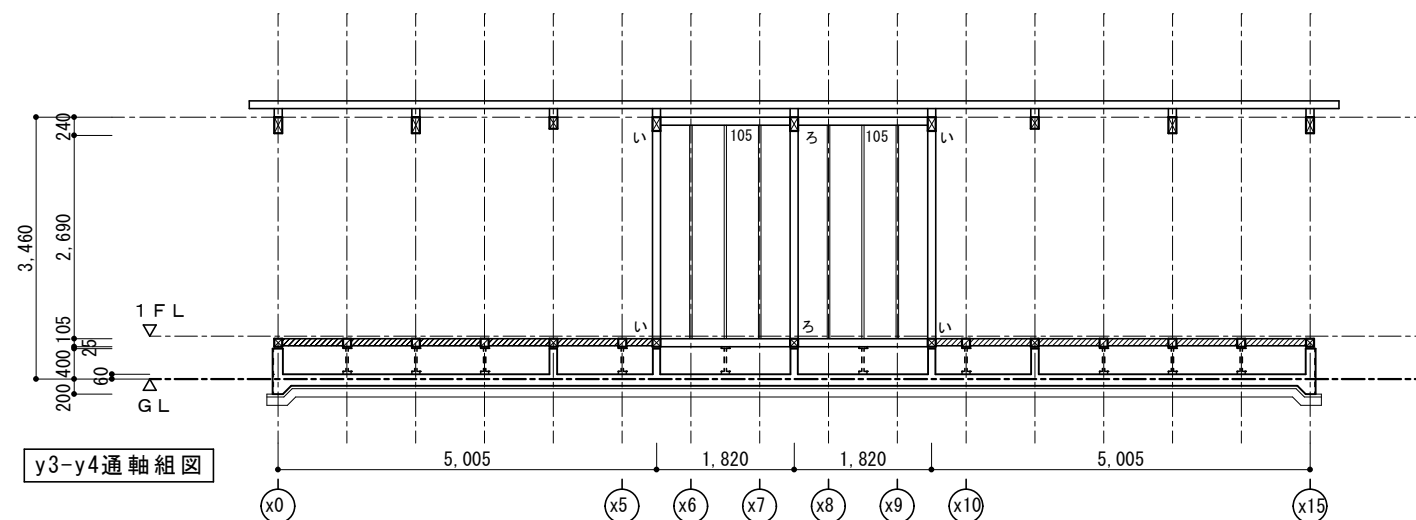
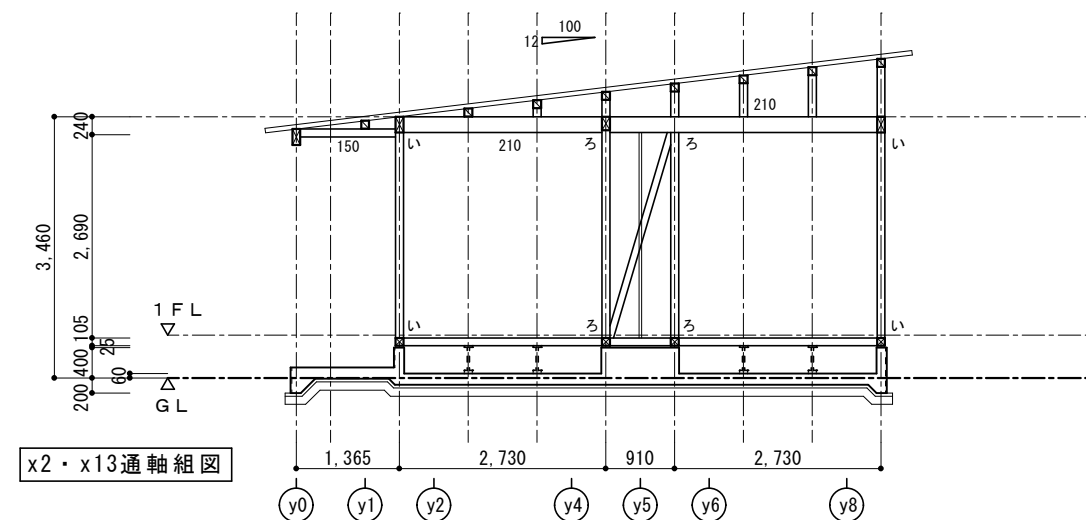
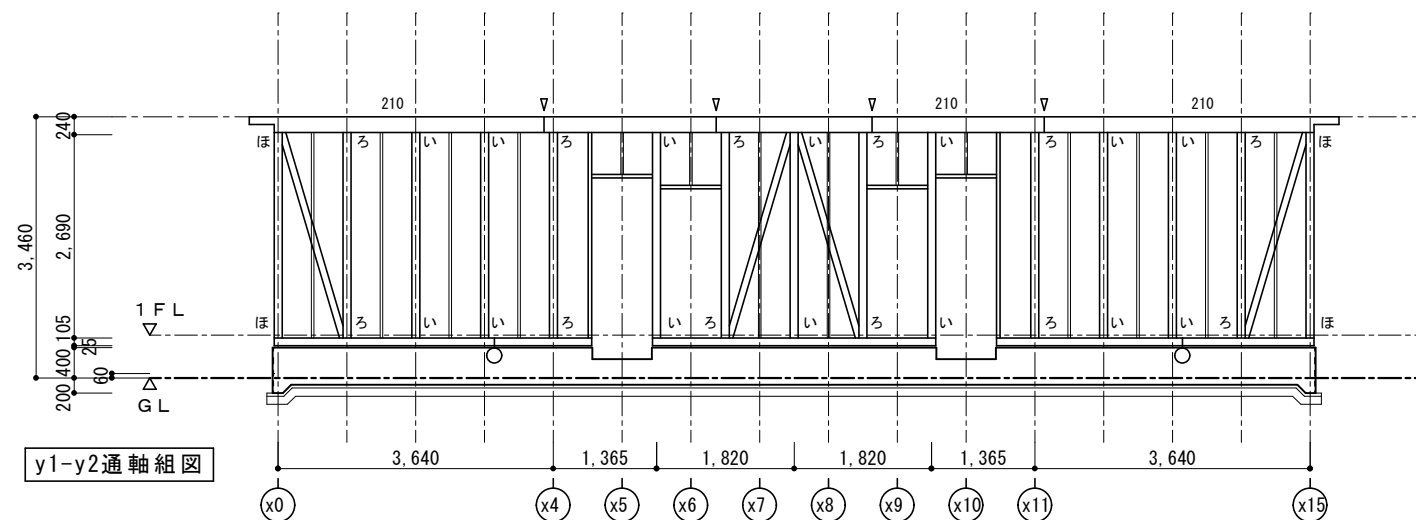
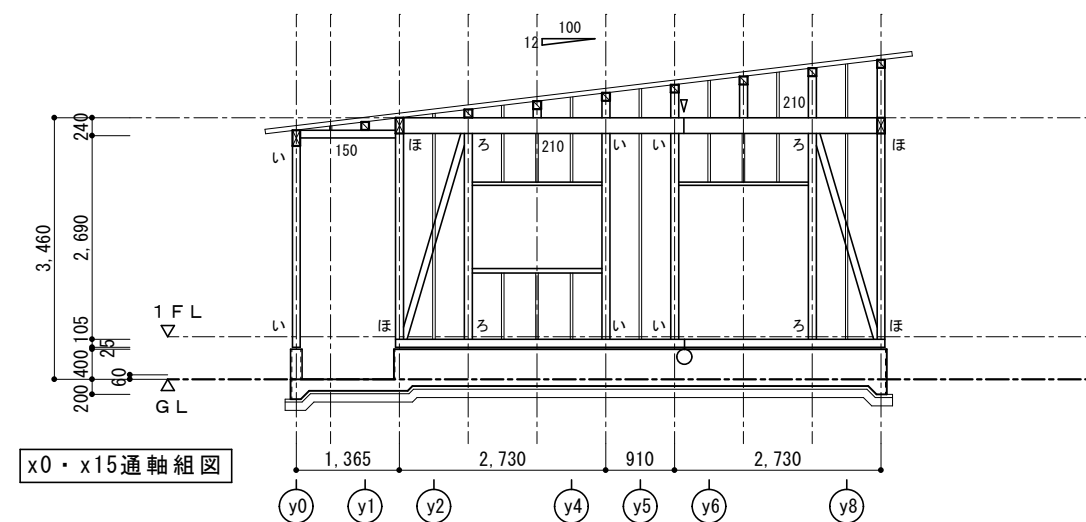
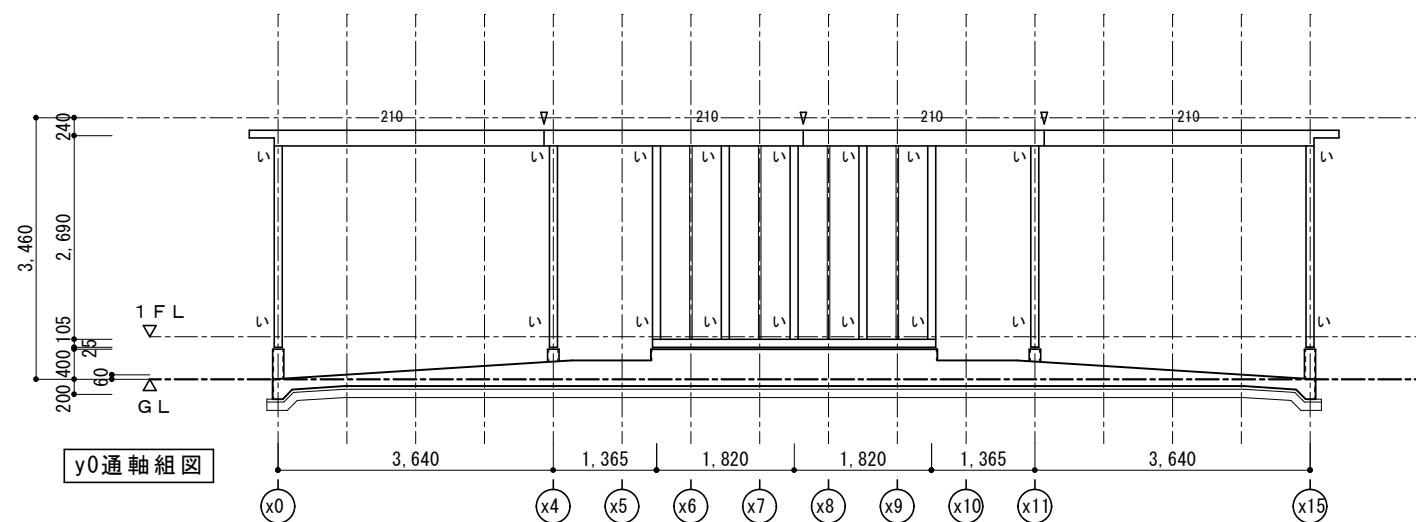
分類	記号	仕様
横架材 接合部	T1	腰掛け蟻+短ざく金物
	J1	大入れ蟻掛け+羽子板ボルト
	J3	(通し柱)大入れほぞ差し+羽子板ボルト

- (-200)
150
- 梁・桁(寸法 寸法は幅105のものについては梁せいのみ表示) ※括弧付きの数値は地廻りを基準とした配置高さ
- 甲乙梁 継手 火打梁 母屋下がり
- 小屋束 下階柱



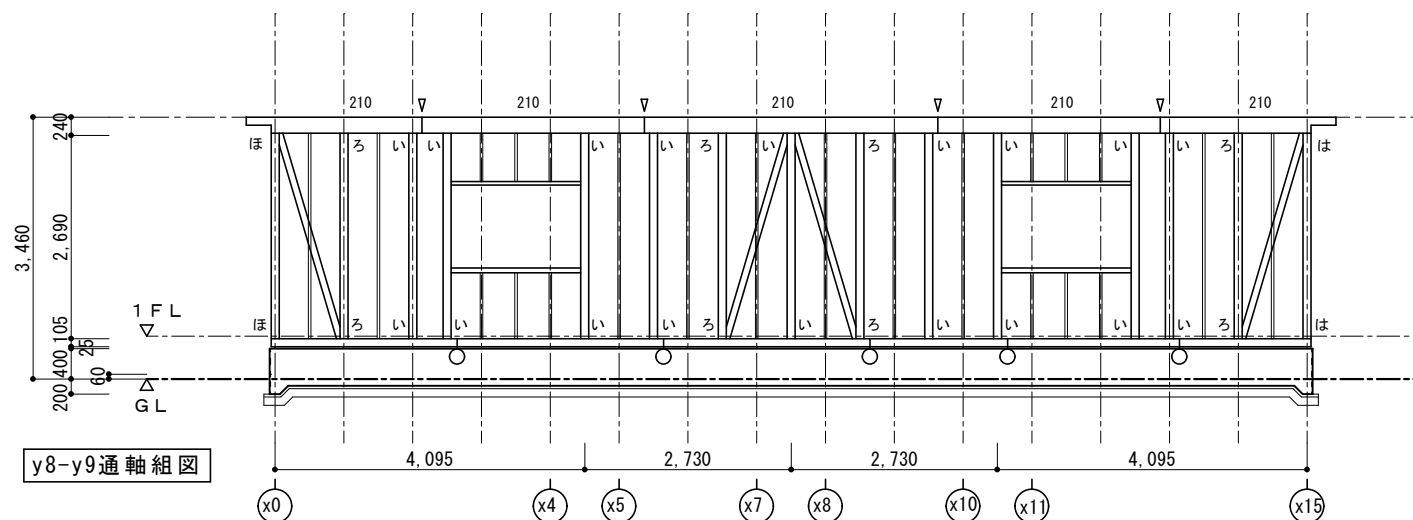
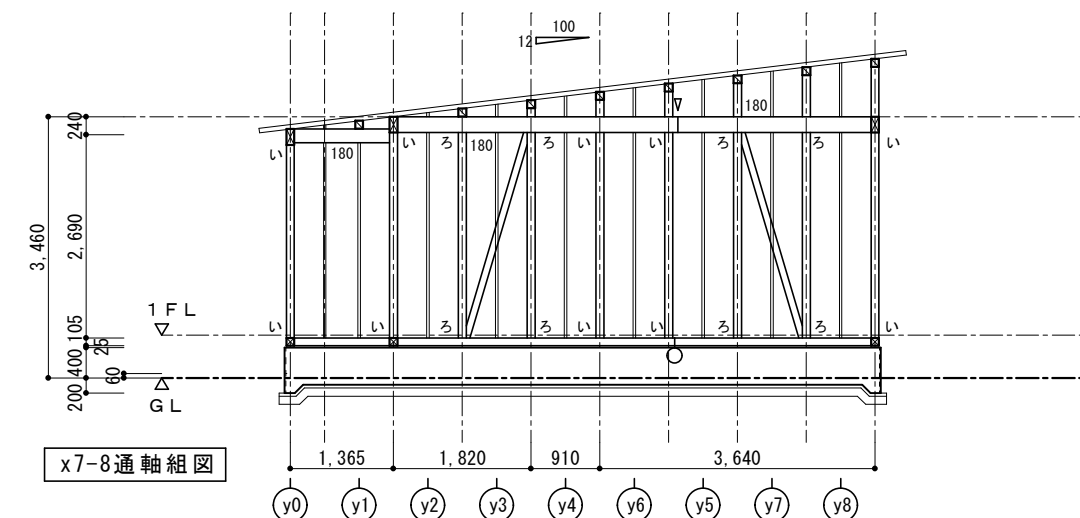
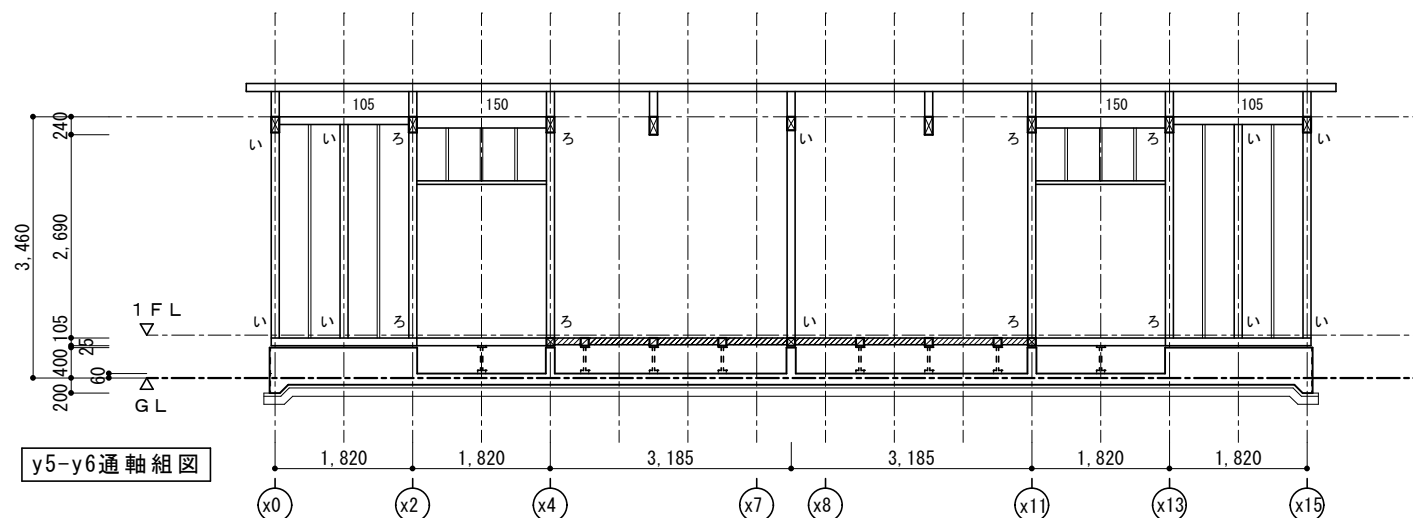
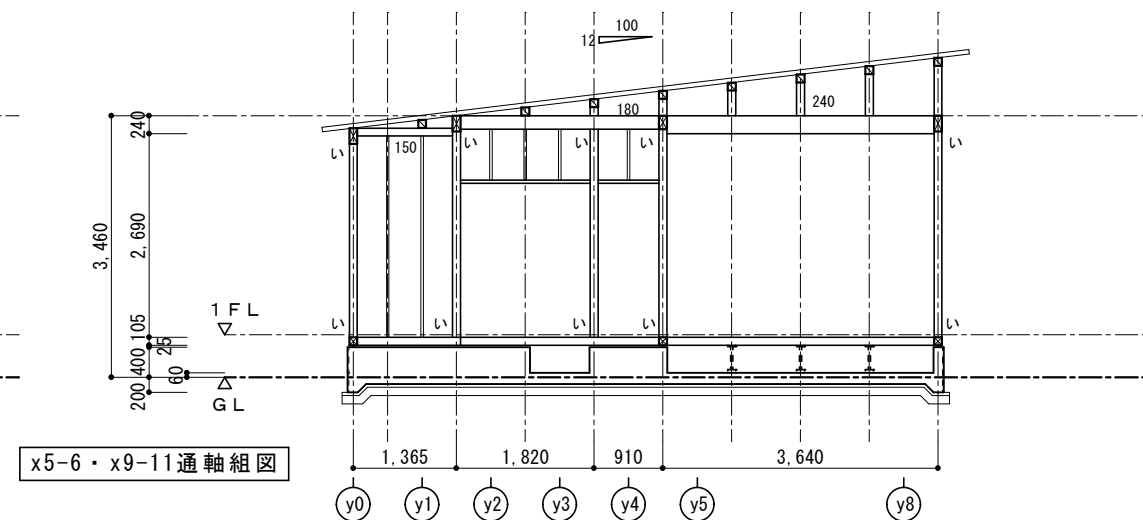
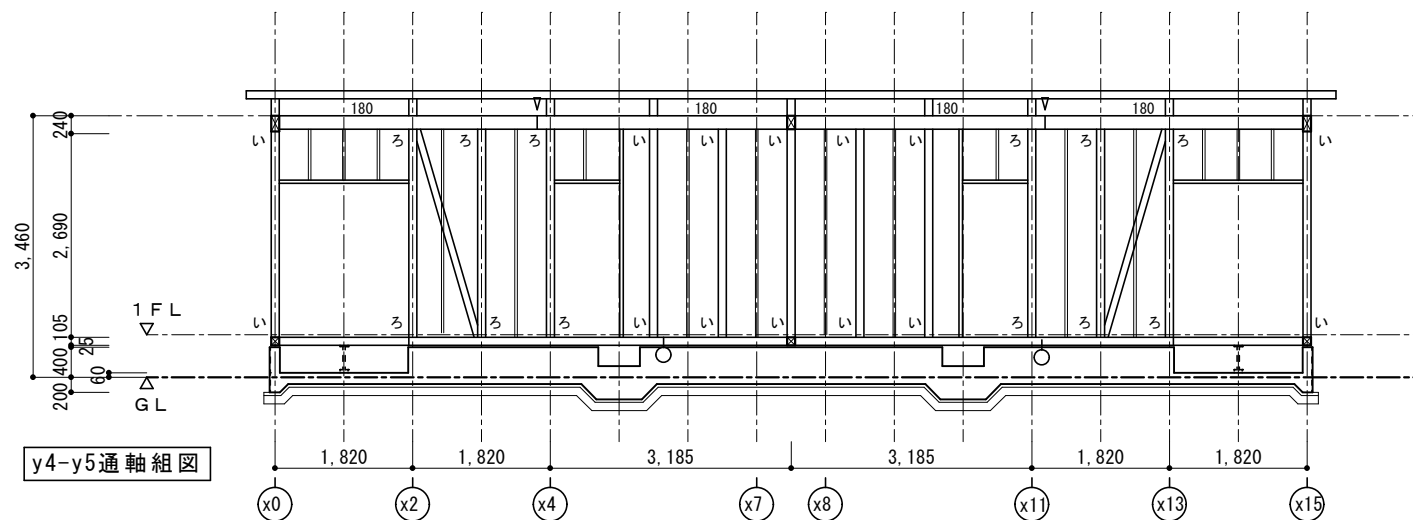
有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当	工事名称	刈屋口公営住宅改築工事(4工区)	日付 令和8年度
製図	図面名称	木構造伏図	図番 S-5
	縮尺	S=1:100	



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 18(1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年
製図	図面名称 軸組図 1	縮尺 S=1:100	図番 S-6



軸組図共通凡例

- ・梁巾は特記以外全て105とする。
- ・▽ はかま継位置を示す
- ・○ は土台腰掛かま継位置を示す
- ・柱は杉105φとする。
- ・特記なき半柱は杉45×105とする。
- ・特記なき間柱は杉33×105とする。
- ・特記なき窓廻り材は杉45×105とする。
- ・//// は合板受け米松90×90を示す
- ・図中「い」～「ほ」は柱頭・柱脚金物を示す
- ・斜材は筋違45・90を示す
- ・は鋼製束を示す
- ・継手はプレカットにより変更あり。



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 18 (1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

日付
令和8年

製図

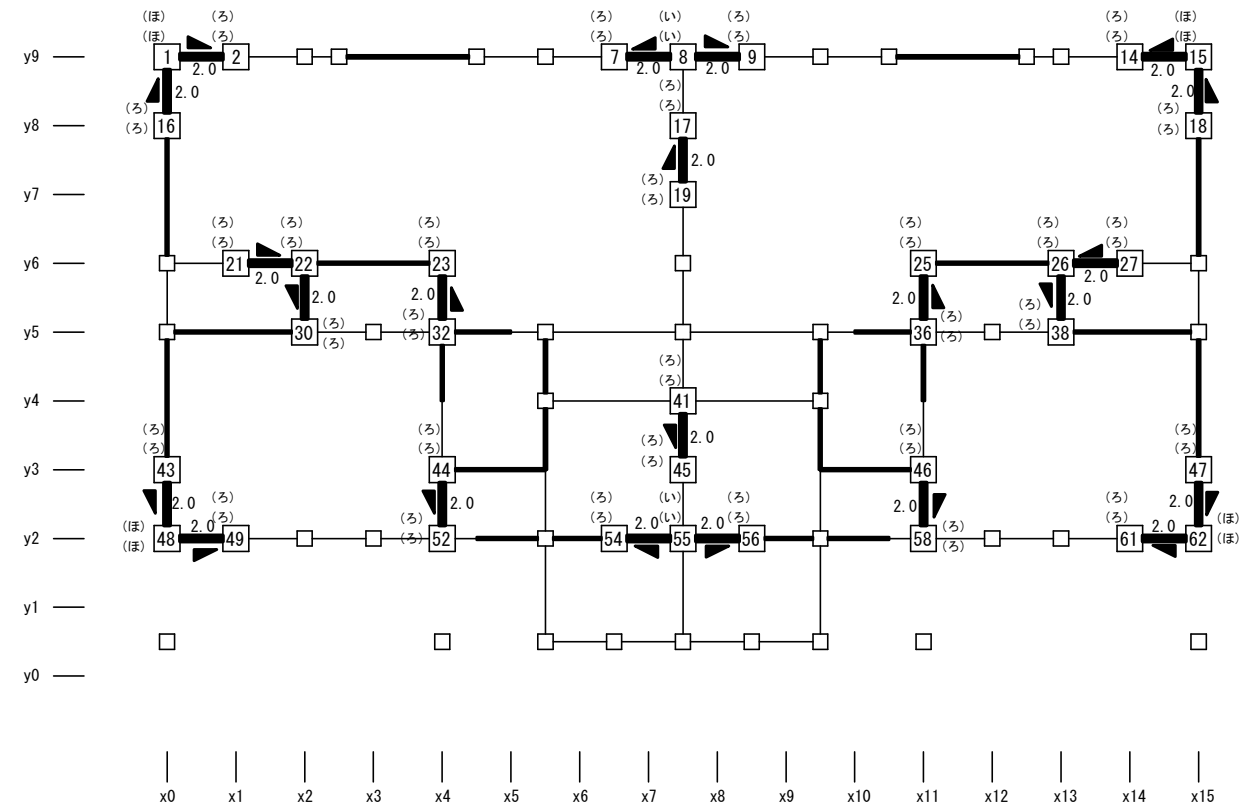
図面名称

軸組図 2

縮尺

S=1:100

図番
S-7



柱頭柱脚金物算定平面図

#印の金物は1階柱を2階柱に合わせたことを示す。(2階柱の引抜力を土台・基礎に伝達するため)

凡例

一般壁

開口部

耐力壁

検討柱

検討外柱

※検討外柱は (い) の金物を使用する。

面材耐力壁

筋かい (45×90) ダブル

柱頭

柱脚

筋かい (45×90) シングル

通し柱

(い) カスカイ

(ろ) CP-L

(は) VP

(に) SB-F2

(ほ) SB-F

(へ) HD-B10

(と) HD-B15

(ち) HD-B20

(り) HD-B25

(ぬ) HD-B15×2

(—) N>5.6



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所 23 (1) 1191号
一級建築士 第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称

刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)

日付

令和8年度

製図

図面名称

金物平面図

縮尺

S=1:100

図番

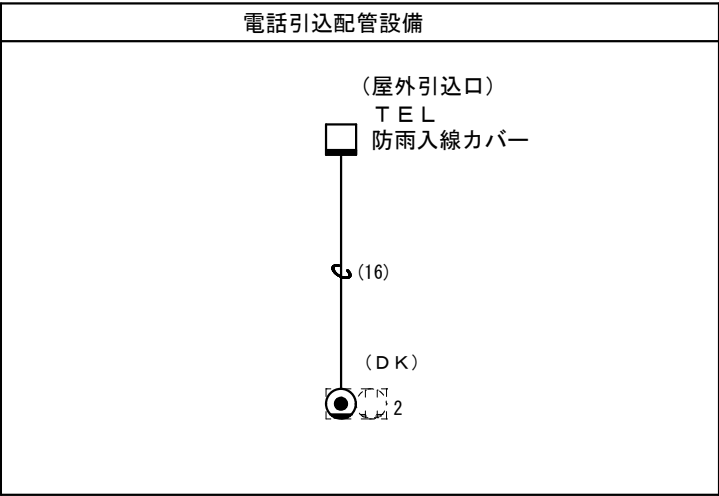
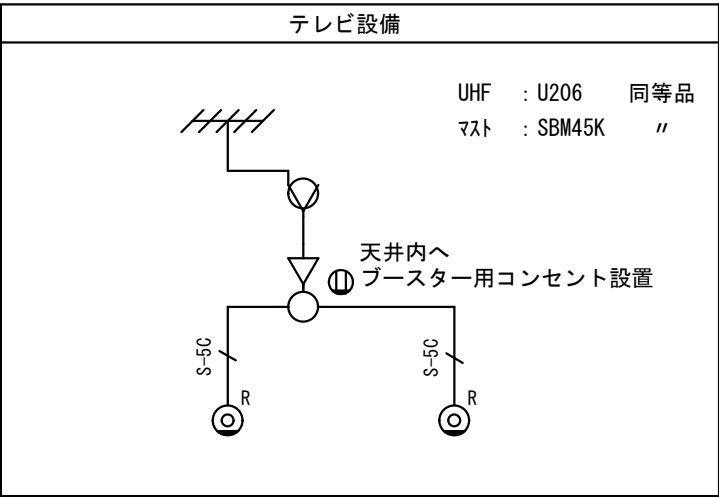
S-8

1. 工 事 名 称		刈屋口公営住宅改築工事（４工区）		6. 工事項目		仕 様、工 事 内 容 及 び 工 事 区 分		6. 工事項目		仕 様、工 事 内 容 及 び 工 事 区 分		凡 例									
2. 工 事 場 所		庄原市三日市町４９６番地１		○監視盤設備		形 式		○電気時計設備		親時計		水晶発振式（ ・ 壁掛型 ・ 据置型 ）出力 回路		記 号		名 称		適 用		標準取付高さ	
3. 建 物 概 要		・ R C ・ S R C ・ S ○ 木造				監視対象				子時計		・ 壁掛型 ・ 半埋込型 ・ 埋込型 ・ 吊下げ型		○		照明器具		○コード吊○ 壁付● 非常照明			
		地下 階／地上 １階／塔屋 階／床面積 91.92㎡/棟												□		照明器具		□□ 壁付 □● 非常照明組込			
4. 主 な 用 途		・ 公営共同住宅 [消防法 第 項（ ）]				計装配線		・ 含む ・ 含まず													
5. 一 般 事 項										①呼出設備		用 途		○ 押釦 ○ チャイム		⊕		誘 導 灯		Ⓜ 通路誘導灯は矢印を記入	
1）適用基準等		本工事は設計図・特記仕様書によると共に、建築設備工事共通仕様書（日本建築家協会監修）、電気設備の技術基準、内線規程、消防法、建築基準法及びその他関係法令・規則・条例に基づき、完全に施工するものとする。		②幹線設備		施工範囲		低圧配電盤二次側端子接続より分電盤・制御盤等の一次側接続				通話方式		・ 同時通話 ・ 交互通話		Ⓜ		照明器具		屋外灯	
		順位は１．現場説明書 ２．本特記仕様書 ３．図面 ４．共通仕様書とする。						まで。 盤類（ ○ 含む ・ 含まず ）				形 式		・ 親子式 ・ 相互式							
2）疑 義		施工にあたり、疑義が生じた場合は、係員と協議すること。				電 圧		動力 ・ 3φ3W200V（ ・ AC ・ GAC ）		○ナースコール設備		機 器		・ PC型 ・ ボード型 ・ 卓上型						傍記Tは引掛型、Eは接地端子付、WPは	
3）官公庁その他の手続		本工事に必要な官公庁への手続きは、請負業者にて代行し、これに要する費用は、請負業者の負担とする。						動力 ・ 3φ3W V（ ・ AC ・ GAC ）				通話方式		・ 交互通話 ・ 自動交互通話 ・ 同時通話						防滴型を示す。 和室+200	
4）工法の決定		施工者は、係員の承認なく、施工方法、使用材料及び使用機器を変更してはならない。変更を行う場合は、速やかに変更図面を提出し、係員の承認を得た後に施工すること。						電灯 ・ 3φ4W200/100V（ ・ AC ・ GAC ）				夜間切り替え		・ 有 ・ 無						Ⓜ 床付2P15A×2	
								電灯 ○ 1φ3W200/100V（ ○ AC ・ GAC ）													
								直流 ・ 2W108V		③火災報知設備		機 器		○ 住宅用火災警報器（様式）		●		スイッチ		● 片切 ●2 両切●3 3路●4 4路 FL+1300	
						配線種別		一般電灯動力（ ○ 電線管 ○ ケーブル ・ バスダクト）				機 器		○ ガス漏れ検知器（LPガス用）		● _R		リモコンスイッチ		回路数は傍記による 和室 1200	
5）提出書類		下記の ○ 印の書類を係員に提出すること。						非常電灯動力（ ・ 耐熱電線 ・ 耐火ケーブル ）								○		パイロットランプ			
		工事書類 ○ 工程表 ○ メーカリスト ○ 納入仕様書 ○ 施工図						直 流 （ ・ 耐熱電線 ・ 耐火ケーブル ）										⊕		リモコンレラスイッチ 確認ランプ付、窓数傍記	
		完成書類 ○ 官公庁等への諸手続きの写し ○ 検査試験成績表																⚡		調 光 器 容量傍記、FLは蛍光灯用	
		○ 取扱説明書 ○ 工事記録写真 ○ 竣工図		○動力設備		施工範囲		制御盤を（ ・ 含む ・ 含まず）二次側端子接続より、		○自動火災報知設備		受信機		・ 単独 ・ 複合 型 級（ ・ 自立型 ・ 壁掛型 ）		● _A		自動点滅器		特記なきは3Aとする。	
6）検 査		工事完成后、経済産業局、その他官公庁の各種検査に合格すると共に、係員の検査に合格すること。						各動力負荷一次側接続まで。				総合盤		・ 消火栓組込 ・ 単独		▽		自動スイッチ		熱線センサー付	
		1）配線器具プレート（ ○ 樹脂 ・ 新金属 ・ ステンレス ・ ）						インターロック配線（ ・ 含む ・ 含まず ）				消火ポンプ起動		・ 発信機連動 ・ 別置押釦		⊙		制御用スイッチ		○LFフロートレススイッチ電極（極数は傍記）	
		2）工事項目は、番号の入っている設備項目を適用する。						自動制御配線（ ・ 含む ・ 含まず ）				警報盤（ ・ 含む ・ 含まず）		受信機設置場所						○P フロートスイッチ	
		3）仕様、工事内容及び工事区分は、○ 印を付したものを適用する。						警報配線（ ・ 含む ・ 含まず）		○防排煙制御設備		制御盤		・ 単独（ 回線 ） ・ 火災報知受信機組込		⊗		換 気 扇		大きさを傍記、Ⓜ 天井扇	
		4）機器の取付高さは、特に指示のない場合、標準取付高さによること。										制御対象		・ 防火戸 ・ ダンパー ・ 防煙垂壁 ・ 排煙口 ・ シャッタ		Ⓜ		開 閉 器		容量は傍記 FL+1500	
				③電灯コンセント設備		施工範囲		分電盤を（ ・ 含む ○ 含まず）二次側端子接続より、										Ⓜ		電灯分電盤 上階FL+1900	
								配線器具等の取付まで。		○避雷設備		方 式		・ 突針 ・ 棟上導体		⚡		動力制御盤		＃	
6. 工事項目		仕 様、工 事 内 容 及 び 工 事 区 分				配線器具		・ 連用型 ・ 大角連用型 ○ ワイド型				接地極		・ 銅板 カ所 ・ 建物接地		⚡		灯動共用盤		＃	
①引込設備		電圧種別		・ 高圧 φ W V H z								突針支持管		・ 鋼管 ・ 黄銅管 ・ アルミ管（ ・ 自立型 ・ 側壁型 ）		⚡		警 報 盤			
		（別途工事）		○ 低圧 1φ 3W200/100 V 60Hz								端子箱		・ 塩ビ ・ 黄銅 ・ ステンレス		Ⓜ		保安器盤			
				・ 低圧 φ W V H z														端子盤			
						④照明器具設備		施工範囲		照明器具の供給取付工事		項 目		電 気		建 築		衛 生		空 調	
		引込方式		○ 架空 ・ 地中 ・ 構内地中				器具仕様		非常照明器具（ ・ 専用 ・ 兼用 ・ 組込 ）		電力会社・N T Tに納入する負担金									
										非常照明用予備電源（ ・ 内蔵 ・ 別置 ）		テレビ受信のビル影響調査及び補償費								○	
○受変電設備		形 式		・ 閉鎖型（キュービクル） ・ 簡易閉鎖型 ・ 開放組立型						誘導灯用非常電源（ ・ 内蔵 ・ 別置 ）		受電後、引渡し迄の電気基本料金及び使用料金		○							
		施設場所		・ 屋内（ 階） ・ 屋外（ ・ 地上 ・ 屋上）								コンクリート基礎（ ・ キュービクル ・ 発電機								Ⓜ	
		主遮断器		・ VCB ・ GCB ・ LBS								・ 変圧器 ・ 盤類 ・ 外灯 ）								Ⓜ	
				7. 2kV A kA		⑤電話配管設備		引込方法		○ 架空 ・ 地中 ・ 構内地中		シンダーコンクリート打設工事								Ⓜ	
		設備容量		変圧器（ 動力用 kVA、電灯用 kVA）				建物内配管		○ 配管 ・ ケーブルラック		ビット工事（緑金物、蓋共）								⚡	
				（その他 用 kVA）				構内配線		・ 含む ○ 含まず		天井に取付ける機器の穴明けと補強工事及び取付枠		○		○				補強は建築工事	
				進相コンデンサ kvar								電気配線用点検口の設置工事				○				Ⓜ	
				直列リアクトル kvar																	
○発電機設備		用 途		・ 常用 ・ 非常用 ・ 兼用 ・ コージェネ		○電話設備		交換機		・ 含む ・ 含まず		空調機・ボイラ等の制御機器及び自動制御配線						○			
		形 式		・ パッケージ型 ・ 据置型 ・ 屋内型 ・ 屋外型						・ 電子交換機 局線 ／ 回線		換気扇の供給取付工事		○						Ⓜ	
		発電機		定格出力 φ W kVA HZ、力率 %						・ ボタン電話機 型		電極棒及び保持器								Ⓜ	
				運 転（ ・ 1時間 ・ 連続 ・ 常用 ）								電話機とその取付工事及び入線工事								○	
		エンジン		種 類（ ・ ディーゼル ・ タービン ）		○情報配管設備		引込方法		・ 架空 ・ 地中 ・ 構内地中		空調機の室内機・室外機間の引き配線								○	
				定格出力 PS rpm				建物内配管		・ 配管 ・ ケーブルラック										Ⓜ	
				出力電圧 φ W kVA HZ、				配 線		・ 含む ・ 含まず		8. メーカリスト									
				冷却方式（ ・ 水冷 ・ 空冷 ）								電線ケーブル		J I S規格品		発 電 機		東芝・日立・三菱・東京電機		Ⓜ	
				燃 料（ ・ 重油 ・ 軽油 ・ ガス ）		○放送設備		用 途		・ 非常用 ・ 一般用 ・ 兼用		バスダクト				エンジン		ヤンマー・三菱・いすゞ・川崎			
				燃料 タンク L（ ・ 搭載型 ・ 別置型）				増幅器形式		・ 自立型 ・ 卓上型 ・ デスク型 ・ 壁掛型		電 線 管				直流電源装置		ジーエスユアサ・古河・パナソニック・ソニー		Ⓜ	
				始動時間 秒以内 始動方式（ ・ 空気 ・ 蓄電池）				出力		W、出力回路 回路		電線管付属品				電話交換機		NEC・日立・パナソニック・富士通・岩通		Ⓜ	
				始動盤（ ・ 搭載型 ・ 別置型 ）				遠隔操作器		・ 有 ・ 無（ ・ 非常用 ・ 一般用 ）		合成樹脂電線管				放送機器		パナソニック・TOA・JVCケンウッド・東芝		Ⓜ	
		特殊仕様						付属機器		パナソニック・東芝・神保・明工社		テレビ共聴		DX・マスプロ・日本		□		ジョイントボックス			
								増幅機設置場所		照明器具		パナソニック・東芝・三菱・日立・遠藤・山田		電気時計		セイコー・T I C ・ パナソニック		Ⓜ		ブルボックス	
○蓄電池設備		用 途		・ 非常用 ・ 一般 ・ 兼用						キュービクル		日東・内外・河村		インターホン		パナソニック・アイホン・ケアコム		Ⓜ		ハンドホール	
		收容形式		・ 閉鎖型 ・ 開放架台		⑥テレビ・ラジオ		アンテナ		○ 有 ・ 無		高低圧配電盤		日東・内外・河村		ナースコール		Ⓜ		配管・配線	
		蓄電池形式		鉛（ ・ HS ・ HS-E ・ MSE ）		共聴設備				○ UHF ・ FM ・ AM		制御盤監視盤		日東・内外・河村・テンパール		自火報防排煙		――		＃	
				アルカリ（ ・ AMH ・ AHH ・ AH ）						○ BS/110° CS ・ CS				分電盤端子盤		日東・内外・河村・テンパール		避 雷 針		大阪・N I P	
				セル V AH HR				増幅器		・ 無 ○ 有				高圧機器		三菱・日立・東芝・エナジーサポート・戸上		――		＃	
		整流器		入力 φ W V 全自動充電方式				規 格		○ 一般 ・ BL		変 圧 器		三菱・日立・東芝・ダイヘン・中機				――		＃	
		特殊仕様		負荷電圧調整器 A				アンテナマスト		・ 自立型 ○ 側壁型		進 相 器		三菱・日立・東芝・ニチコン・指月							

			 有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所23（1）1191号 一級建築士第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事（４工区）			日 付 令和8年度
				製図	図面名称 特記仕様書			図 番 E－1
					縮 尺 N・S			

分電盤リスト (NO. 1)

盤名称 電気方式 結線記号 幹線番号 盤形状	主開閉器 合計容量	回路 番号	電圧 (V)	分岐 MCCB (AF/AT)	負荷名称	負荷容量 (VA)	附属機器						備考
							リモコン リレー 2P	リモコン トランス	T/U ユニット	伝送 ユニット	マグネット スイッチ	タイマー	
L 1φ3W 210/105V A 露出型 (スチール被)	 8,455 (VA)												
					感震ブレーカー								BQX702相当品
		1	100	50/20	DK・廊下・洗面・脱衣室・浴室・トイレ	815							
		2	100	50/20	洋室	840							
		3	100	50/20	冷蔵庫用コンセント	1,200							
		4	100	50/20	ガス給湯器用コンセント	200							
		5	100	50/20	洗濯機用コンセント	1,000							
		6	100	50/20	ウォシュレットコンセント	1,200							
		7	100	50/20	洋室エアコン	1,000							
		8	100	50/20	LDKコンセント	1,000							
		9	100	50/20	LDKコンセント	1,200							
		10	100	50/20	予備	-							



24時間換気計算表

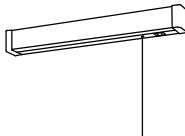
換気量の算定							換気回数による風量		24時間換気による風量		設計風量	決定風量	EA	OA	換気種類	EA・RA				OA・SA																
階	部屋名	面積	天井高	室容積	合計室容積	換気回数	必要風量	換気回数	必要風量	機器名						BOX	能力	個数	機器番号	機器名	BOX	能力	個数													
		m2	m	m3													m3					回/h		m3/h	回/h	m3/h	m3/h	m3/h	m3/h	m3/h	大きさ	m3/h	大きさ	m3/h		
1	洋室 5.5帖	8.69	2.4	20.856	69.12	-	-	-	-	-	35	40	40	40	第3種	L	パイプファン	-	40	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	洋室 6.5帖	10.81	2.4	25.944		-	-	-	0.5	34.56	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	DK	9.30	2.4	22.32		-	-	-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	トイレ	1.62	2.4	3.888		-	-	-	10	38.88	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
																									</											



有限会社 谷口設計事務所
一級建築士事務所23 (1) 1191号
一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)		日付 令和8年度
製図	図面名称 分電盤リスト・弱电系統図	縮尺 N・S	図番 E-2

照 明 器 具 姿 図

																	
XAD1100LCE1			LGC21104			LGC31104			LGW51706WCF1			LGC80401LE1			LGB85031LE1		
A	A60	LED タンライト 60形	B			C			D	D31W	LED シーリングライト 30形	E	E41W	LED ホーチライト 40形 センサ付	F	F21	LED キッチンライト 20形 コンセント付

特記仕様書

建 物 概 要						工 事 概 要										配 管 材 料 お よ び 保 温 材									
工 事 名 称		刈屋口公営住宅改築工事（４工区）				給 排 水 衛 生 設 備 工 事					空 気 調 和 設 備 工 事					名 称		材 料		保温材・仕上材		区 分			
工 事 場 所		広島県庄原市三日市町496番地1				給 水 設 備 工 事					空 調 設 備 工 事					給 水 管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP）		FP+SUSフッパング		土中				
工 事 種 別		○ 新 築 ・ 増 築 ・ 改 築				給 水 源					夏 季						汚 水 管 <td colspan="2">水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）</td> <td colspan="2">FP+SUSフッパング</td> <td colspan="2">屋外</td>	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）		FP+SUSフッパング		屋外			
建 物 概 要		建物名称	構 造	階 数	延床面積（㎡）	消防法 別表第一	給 水 方 式				設計条件		冬 季		架橋ポリエチレン管			保温材		屋内					
		住宅	木造	地上1階（3棟）	91.92		○ 水道直結（○ 直圧方式 ・ 増圧方式） ・ 受水槽（ ・ 高置水槽方式 ・ ポンプ直送方式）				屋 外 条 件		（広島）		温度（DB）		湿度（RH）		架橋ポリエチレン管（保護管：サヤ管）		保護管		土中		
消 防 関 係						集 中 検 針				屋 内 条 件				空 調 方 式		熱 源		熱 源 燃 料		硬質塩化ビニル管（VP）				土中・屋外	
						遠 隔 工 事 の 配 管 と 配 線				（調整目標値）		一般系統		成行		22.0℃		成行		硬質塩化ビニル管（VP）				屋内	
						追 記 事 項				℃		%		℃		%									
						※ 既設引込管へ接続				空 調 機 器		・ 個別 ・ 中央		・ ヒートポンプ式 ・ 吸収式冷暖水発生機 ・ 冷凍機＋ボイラー		・ 電気 ・ ガス ・ 油		・ パッケージエアコン ・ ビル用マルチエアコン ・ ルームエアコン		硬質塩化ビニル管（VP）				土中・屋外	
						排 水 方 式				屋 内		（汚水・雑排水） ・ 合流式 ○ 分流式		・ ファンコイル ・ コンベクター		・ ガスヒートポンプエアコン ・ エアーハンドリングユニット		硬質塩化ビニル管（VP）				屋内			
						放 流 管				屋 外		（汚水・雨水） ・ 合流式 ○ 分流式		・ アングルフランジ工法		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		硬質塩化ビニル管（VP）				屋内・屋外・PS			
						追 記 事 項				○ 公共下水道（汚水・雨水） ・ 合流式 ○ 分流式 ○ 側溝、水路（雨水） ・ 河川		・ スパイラルダクト ・ その他（ ）		・ アンクルフランジ工法		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		一般配管用ステンレス鋼管（SUS）		GW+SUSフッパング		屋外			
						※ 雨水配管は道路側溝へ接続				ダクト材質		・ 垂鉛メッキ鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ ガルバニウム鋼板		・ アングルフランジ工法		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		追焚用架橋ポリエチレンベアチューブ		保温材		屋内・屋外			
						※ 雨水配管は道路側溝へ接続				予備フィルターは機器表による。		・ 塩ビライニング鋼板 ・ 塩化ビニル		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		・ スパイラルダクト ・ その他（ ）									
						衛 生 器 具 設 備 工 事				追 記 事 項		換 気 設 備 工 事		・ 第1種 ・ 第2種 ○ 第3種		・ 個別 ○ 天井扇 ・ 全熱交換器 ・ 有圧扇		ガス用ポリエチレン管（PE）				土中			
						追 記 事 項				○ TOTO、LIXIL同等品 ・ その他（ ）		・ 中央式 ・ 外調機 ・ シロッコファン ・ その他（ ）		・ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ アングルフランジ工法		配管用炭素鋼鋼管（SGP白）				屋内・屋外・PS			
						給 湯 設 備 工 事				追 記 事 項		・ 中央式 ・ 外調機 ・ シロッコファン ・ その他（ ）		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		消火用外面被覆炭素鋼鋼管（SGP-VS）				土中			
						給 湯 方 式				機 器		○ 局所 ・ 中央式		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ アングルフランジ工法		配管用炭素鋼鋼管（SGP白）		GW保温材		屋内・PS			
						機 器				熱 源		・ 電気温水器 ・ HP給湯器 ○ ガス給湯器 ・ ボイラー		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		配管用炭素鋼鋼管（SGP白）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ ガス ・ 電気 ・ 油		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		配管用炭素鋼鋼管（SGP白）		GW+SUSフッパング		屋外			
						ガスの種類				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）				屋内			
						ガスの種類				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm/ガス管20mm）		GW+SUSフッパング		屋外			
						追 記 事 項				追 記 事 項		○ 都市ガス（ ・ 13A ・ その他（ ））		○ 低速ダクト ・ 高速ダクト		・ コーナーボルト工法（長辺1，500mm以下適応）		冷媒用被覆鋼管（保温厚：液管10mm							

衛 生 器 具 表

器 具 名	器 具 仕 様	合 計			住 宅 ③	住 宅 ④							備 考
洋 風 便 器	CS232B、SH233BA	2			1	1							
ウ オ シ ュ レ ッ ト	TCF6623	2			1	1							AC100V 318W
棚 付 二 連 紙 巻 器	YH650	2			1	1							
タ オ ル リ ン グ	YT51R	2			1	1							
洗 濯 機 用 水 栓	TW11R	2			1	1							
洗濯機パン(横引トラップ共)	PWP640N2W、PJ2009NW	2			1	1							
洗面化粧台(化粧鏡共)	LDBA075BAGMS1A、LMBA075B1GDC1G	2			1	1							
ガス給湯器 20号 オート	GT-2070SAW-1BL、RC-J101 (追焚付、リモコン、風呂リモコン)	2			1	1							AC100V
ミ ニ キ ッ チ ン	混合水栓・排水金物共(建築工事)	(2)			(1)	(1)							接続は本工事
ユ ニ ッ ト パ ス	(建築工事)	(2)			(1)	(1)							接続は本工事

※AC100V電源供給は、電気工事とする。
※壁付衛生器具の裏板補強は、建築工事とする。
※標準附属品一式を含む。
※ガス給湯器リモコン工事(リモコンは機械設備支給取付(裏ボックス共)・配線・配管工事)は全て電気工事とする。

汚水樹表（住宅①、③）

記号	名称	大きさ	深さ	樹蓋	備考
①	汚水樹	90L 100-200	320 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
②	汚水樹	90L 100-200	460 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
③	汚水樹	90Y 100-200	600 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
④	汚水樹	90L 100-200	660 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
⑤	汚水樹	90Y 100-200	780 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑥	公共樹		800 H		
⑦	汚水樹	90L 100-200	670 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑧	汚水樹	90Y 100-200	690 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑨	汚水樹	90Y 100-200	710 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑩	汚水樹	45YS 100-200	760 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹(3cm段差)

※排水管の傾斜（勾配）は排水管の容量（管径）に応じてSHASE-S206の排水管算定表によること。
※排水管の口径は、器具排水負荷単位による方法とする。

汚水樹表（住宅②、④）

記号	名称	大きさ	深さ	樹蓋	備考
①	汚水樹	90L 100-200	420 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
②	汚水樹	90L 100-200	560 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
③	汚水樹	90Y 100-200	700 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
④	汚水樹	90L 100-200	760 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
⑤	汚水樹	90Y 100-200	780 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑥	公共樹		800 H		
⑦	汚水樹	90L 100-200	570 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑧	汚水樹	90Y 100-200	590 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑨	汚水樹	90Y 100-200	610 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑩	汚水樹	45YS 100-200	660 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹(3cm段差)

※排水管の傾斜（勾配）は排水管の容量（管径）に応じてSHASE-S206の排水管算定表によること。
※排水管の口径は、器具排水負荷単位による方法とする。

汚水樹表（住宅⑦）

記号	名称	大きさ	深さ	樹蓋	備考
①	汚水樹	90L 100-200	340 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
②	汚水樹	90L 100-200	480 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
③	汚水樹	90Y 100-200	620 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
④	汚水樹	90L 100-200	680 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
⑤	汚水樹	90Y 100-200	780 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑥	公共樹		800 H		
⑦	汚水樹	90L 100-200	650 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑧	汚水樹	90Y 100-200	670 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑨	汚水樹	90Y 100-200	690 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑩	汚水樹	45YS 100-200	740 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹(3cm段差)

※排水管の傾斜（勾配）は排水管の容量（管径）に応じてSHASE-S206の排水管算定表によること。
※排水管の口径は、器具排水負荷単位による方法とする。

汚水樹表（住宅⑧）

記号	名称	大きさ	深さ	樹蓋	備考
①	汚水樹	90L 100-200	440 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
②	汚水樹	90L 100-200	580 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
③	汚水樹	90Y 100-200	720 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
④	汚水樹	90Y 100-200	780 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
⑤	公共樹		800 H		
⑥	汚水樹	90L 100-200	570 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑦	汚水樹	90Y 100-200	590 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑧	汚水樹	90Y 100-200	610 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹
⑨	汚水樹	45YS 100-200	660 H	塩ビ蓋(ライト)	小口径樹(3cm段差)

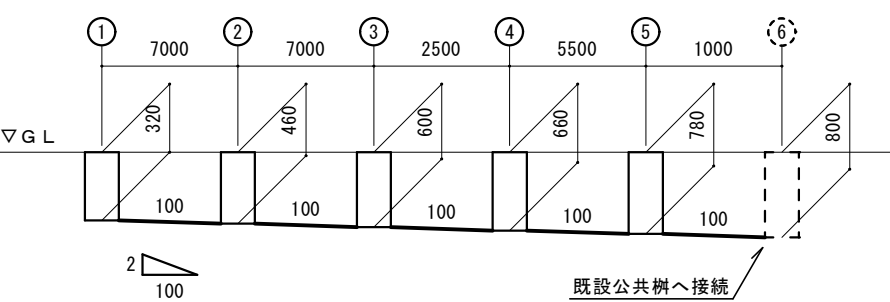
※排水管の傾斜（勾配）は排水管の容量（管径）に応じてSHASE-S206の排水管算定表によること。
※排水管の口径は、器具排水負荷単位による方法とする。

雨水樹表（住宅①・②・③・④ ⑦・⑧ 共通）

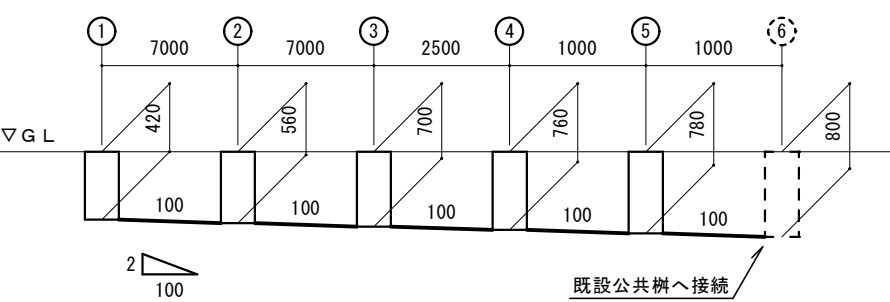
記号	名称	大きさ	深さ	樹蓋	備考
△A	雨水樹	90L 100-200	600 H	防護蓋(T-2)	小口径樹
△B	雨水樹	90Y 100-200	760 H	防護蓋(T-2)	小口径樹

※雨水樹・トラップ樹は泥溜り150mm以上設けること。

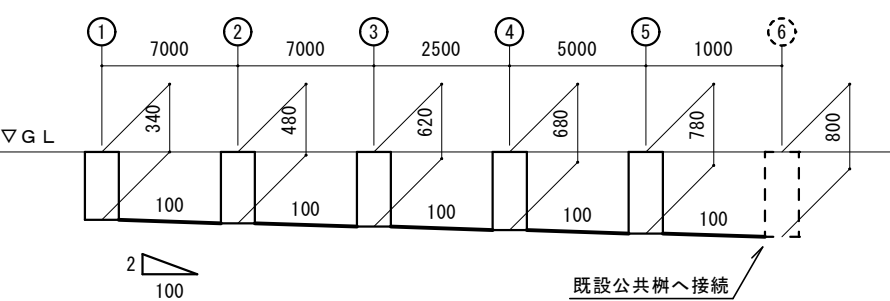
汚水勾配図（住宅①、③）



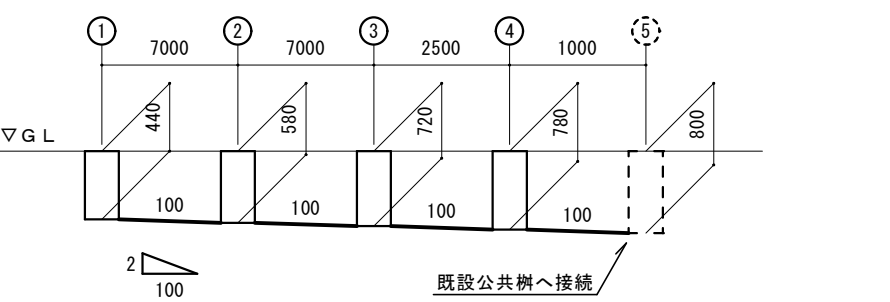
汚水勾配図（住宅②、④）



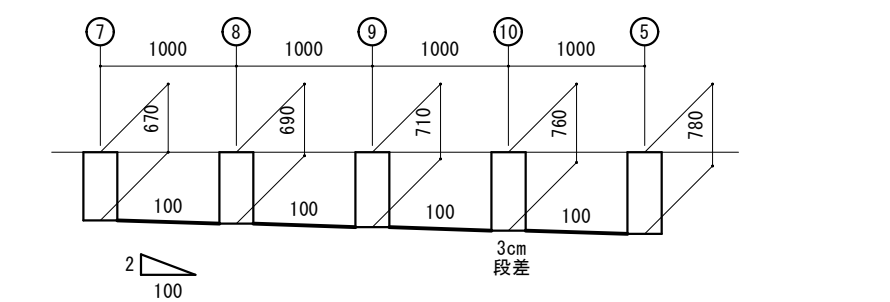
汚水勾配図（住宅⑦）



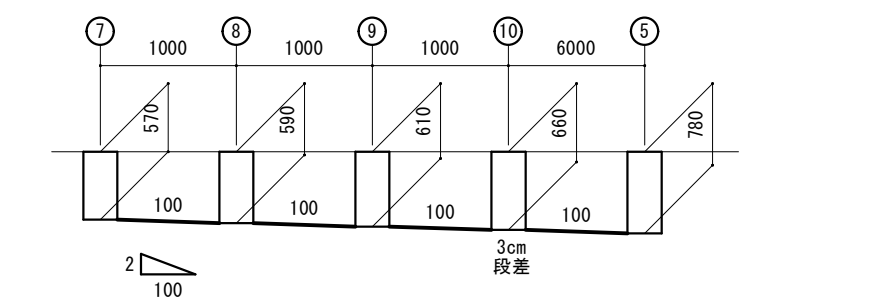
汚水勾配図（住宅⑧）



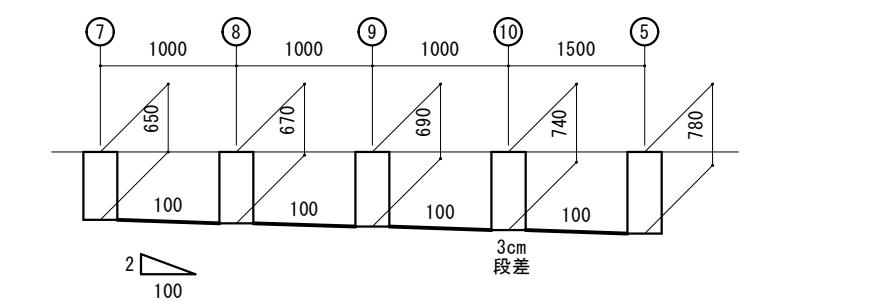
汚水勾配図（住宅①、③）



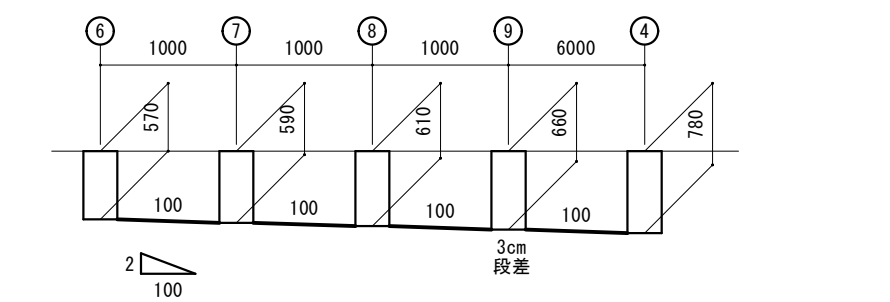
汚水勾配図（住宅②、④）



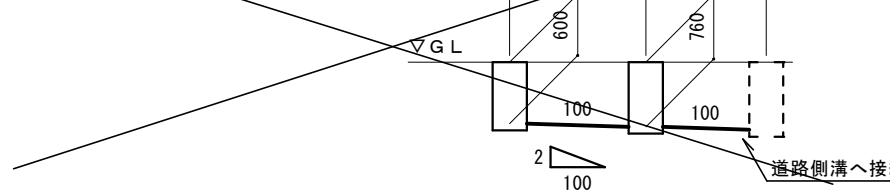
汚水勾配図（住宅⑦）



汚水勾配図（住宅⑧）



雨水勾配図（住宅①・②・③・④ ⑦・⑧ 共通）



有限会社谷口設計事務所
一級建築士事務所 23 (1) 1191号
一級建築士第257054号 竹中 哲成

担当

工事名称
刈屋口公営住宅改築工事（4工区）

日付
令和8年度

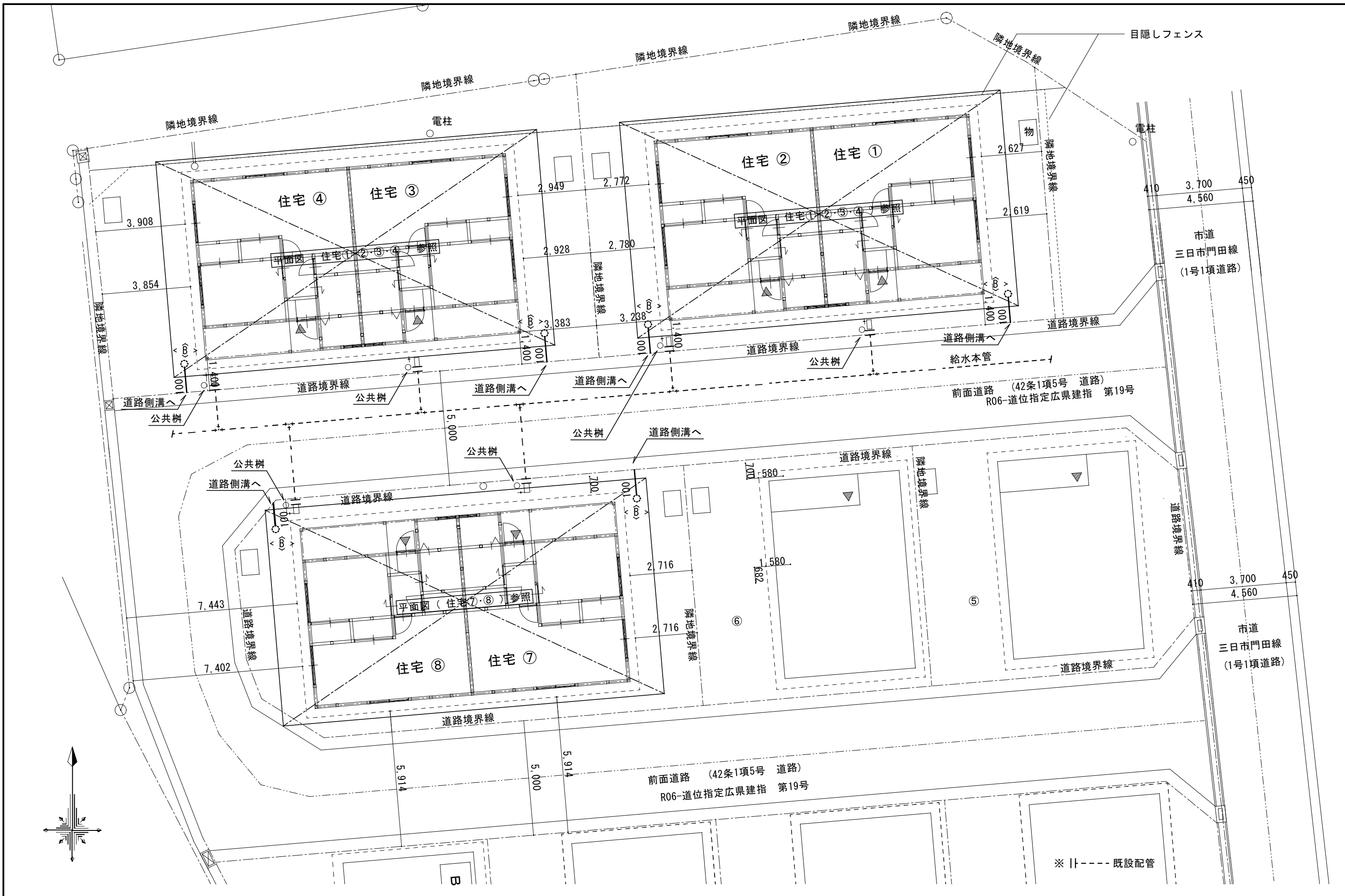
製図

図面名称
樹表・勾配図

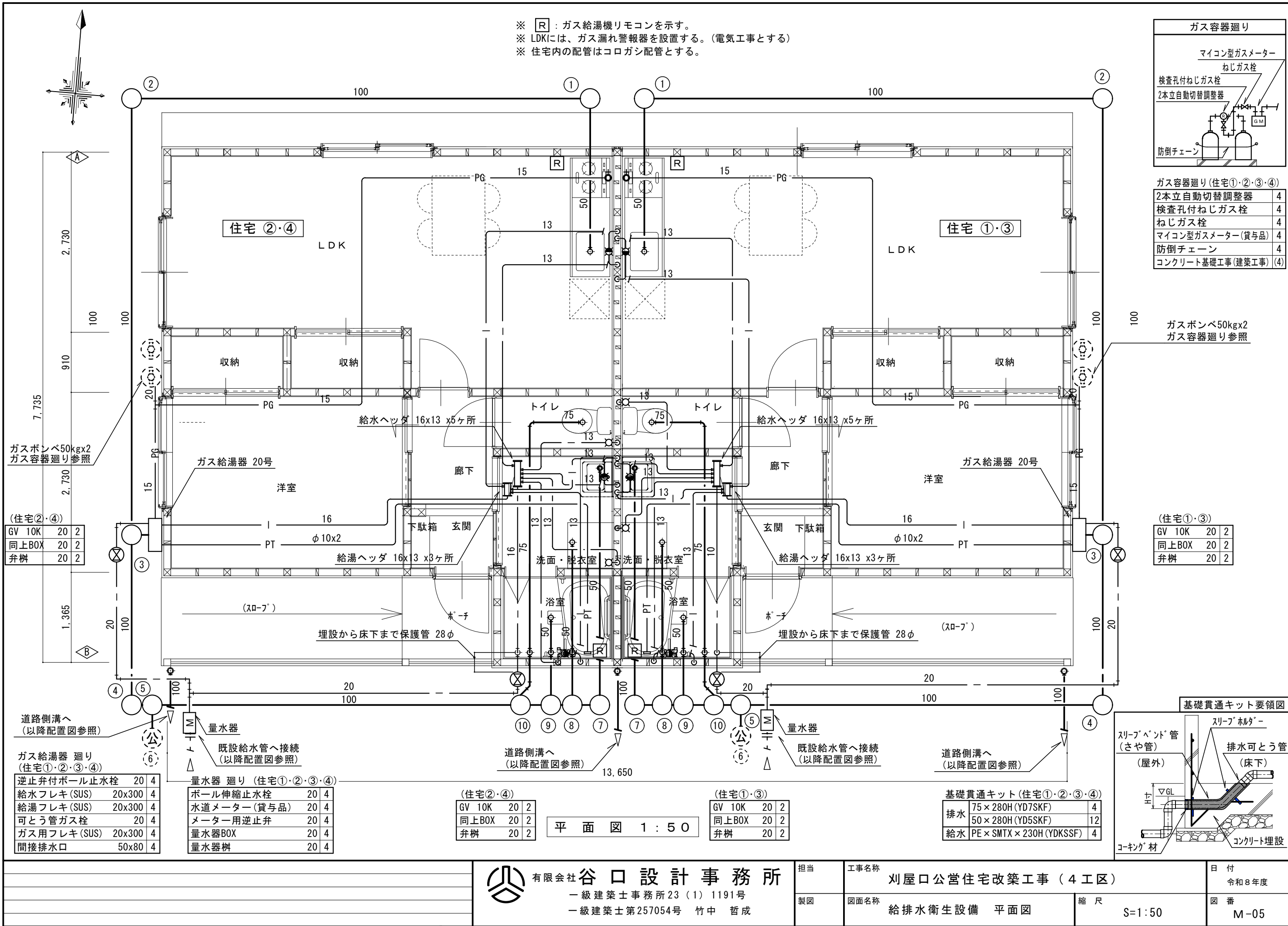
縮尺

S=N:S

図番
M-03



有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23 (1) 1191号 一級建築士 第257054号 竹中 哲成			担当	工事名称 刈屋口公営住宅改築工事 (4工区)		日付 令和8年度
			製図	図面名称 給排水衛生設備 配置図	縮尺 S=1:150	図番 M-04



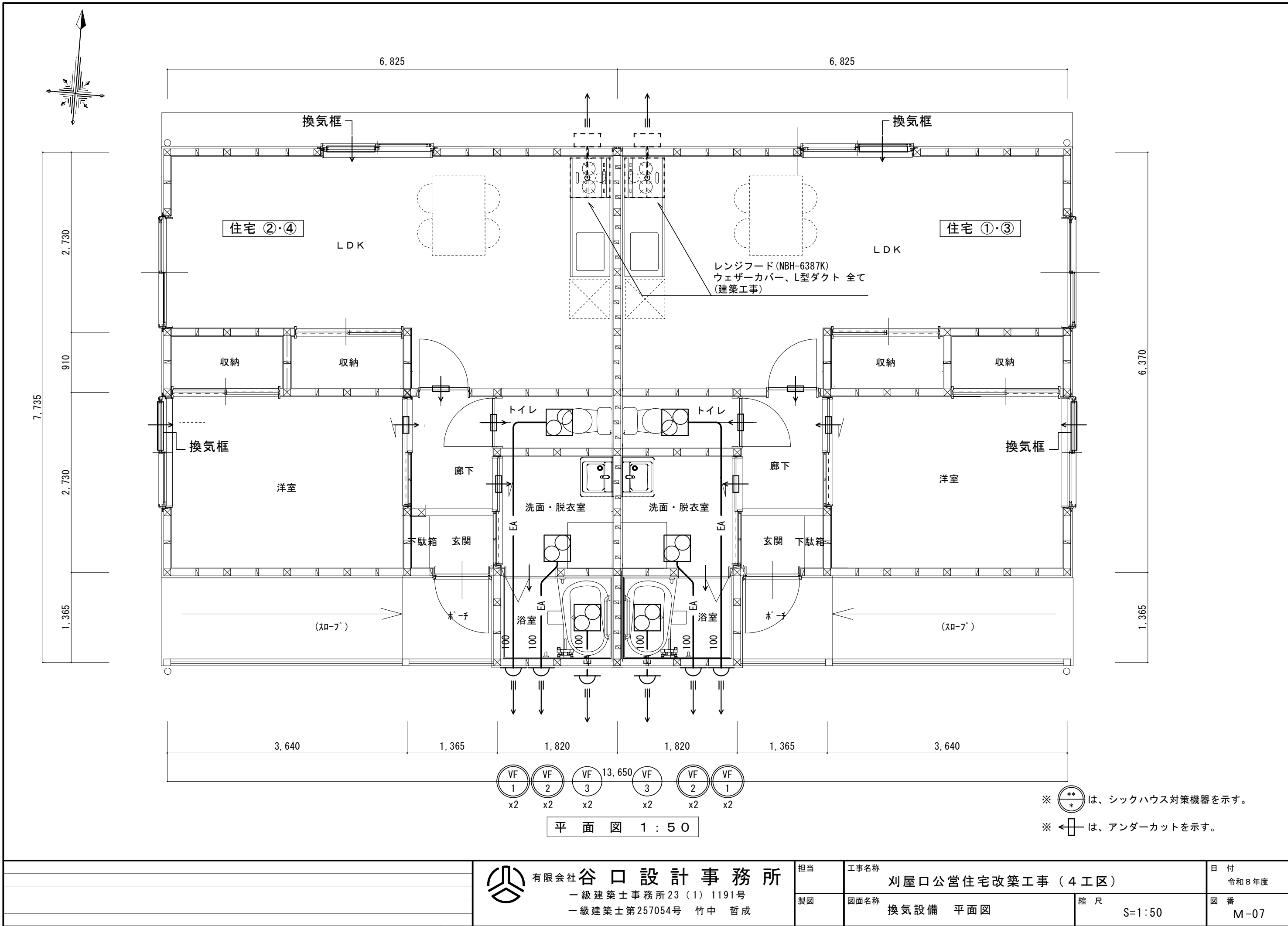
換 気 機 器 表								
記 号	機 器 名	機 器 仕 様		電 気 容 量		個数	設 置 場 所	備 考
VF-1	天 井 扇	型 式 : 低騒音形		1Φ100V	10.3 W	6	トイレ①, ②, ③, ④	シックハウス対策
		能 力 : 100φ x 40 m3/h x 50 Pa					⑦, ⑧	
		付 属 品 : コントロールスイッチ (P04SWLB5)						〈参考型番〉
		標準附属品一式、アルミベンドキャップ(防虫網付)						VD-10ZLC14
VF-2	天 井 扇	型 式 : 低騒音形		1Φ100V	10.3 W	6	洗面・脱衣室	シックハウス対策
		能 力 : 100φ x 40 m3/h x 50 Pa					①, ②, ③, ④, ⑦, ⑧	
		付 属 品 : コントロールスイッチ (P04SWLB5)						〈参考型番〉
		標準附属品一式、アルミベンドキャップ(防虫網付)						VD-10ZLC14
VF-3	天 井 扇	型 式 : 低騒音形 インテリア格子		1Φ100V	9.3 W	6	浴室①, ②, ③, ④	
		能 力 : 100φ x 60 m3/h x 40 Pa					⑦, ⑧	
		付 属 品 : 標準附属品一式						〈参考型番〉
		アルミベンドキャップ(防虫網付)						VD-10ZC14-C

※能力はJIS基準、電気容量は消費電力を示す。尚消費電力・電動機出力は参考値とする。

※換気ダクトは不燃材料とする。

24時間換気計算表 (住宅 ①・②・③・④ ⑦・⑧ 共通)

換気量の算定					換気回数による風量		24時間換気による風量		設計風量	決定風量	EA	OA	換気種類	エアバランス		OA・SA					エアバランス	EA・RA					エアバランス			
階	部屋名	面	天井	室	換気回数	必要風量	換気回数	必要風量								機器番号	機器名 大きさ	BOX	能力	個数		機器番号	機器名 大きさ	BOX	能力	個数				
		積	高	容積					m2	m	m3	回/h							m3/h						回/h					m3/h
1	玄関	1.24	2.65	3.286			0.5	1.643	2																					
1	廊下	2.46	2.4	5.904			0.5	2.952	3																					
1	洋室	9.94	2.4	23.86			0.5	11.93	12				第三種	屋外から	→		換気框		60	1	→		アンダーカット		60	1	→	廊下へ排気		
1	LDK	21.53	2.4	51.67			0.5	25.84	26				第三種	屋外から	→		換気框		80	1	→		アンダーカット		80	1	→	廊下へ排気		
1	トイレ	1.66	2.4	3.98			0.5	1.99	2	40	40	40	第三種	廊下から	→		アンダーカット		40	1	→	VF-3	天井扇		40	1	→	屋外へ排気		
1	洗面・脱衣室	3.31	2.4	7.94			0.5	3.97	4	40	40	40	第三種	廊下から	→		アンダーカット		100	1	→	VF-4	天井扇		40	1	→	屋外へ排気		
																					→		折れ戸		60	1	→	洗面・脱衣室へ排気		
									49	80																				



 有限会社 谷口設計事務所 一級建築士事務所 23(1) 1191号 一級建築士 第257054号 竹中 哲成	担当	工事名称 川屋口公営住宅改築工事（4工区）		日付 令和8年度
	製図	図面名称 換気設備 平面図	縮尺 S=1:50	図番 M-07